

平成26年度 東海村教育の概要



高校生と節分豆まき（宿幼稚園）



サイエンスショー（東海中学校）

東海村教育委員会

東海村の教育理念

“子どもたちと大人たちが共にはぐくみ合い 共に育ち成長する教育立村”を目指して ～むらづくりは人づくり 人づくりは共育から～

- 1 教育立村を実現する質の高い教育行政を推進します
- 2 「生きる力」をはぐくむ学校教育を実践します
- 3 学校・家庭・地域が相互に連携協力し、社会全体で教育の向上に取り組めます
- 4 心豊かな人をはぐくむ社会教育の推進を図ります
- 5 安全で安心して学べる施設の充実に努めます

【東海村教育振興基本計画 ーとうかい教育プラン 2020ーより】

はじめに

東日本大震災の影響により、プレハブ校舎での生活を余儀なくされていた東海中学校も12月には新校舎が完成し、3学期から新たな学校生活が始まります。中丸小学校の新校舎建設も進んでおります。幼稚園関係では、昨年度、石神幼稚園と舟石川幼稚園の耐震工事が終了し、子どもたちも元気にのびのびと幼稚園生活を送っています。

白方小学校、照沼小学校と続いてきた校舎建設も一段落し、今年度からは、ソフト面の充実に力を入れていきます。そのスタートは、幼稚園教育の充実です。今年度の1月には宿幼稚園、村松保育所を統合した新たな幼保連携施設を開設します。保育所のよさ、幼稚園のよさを活かした「新たな幼児教育」という視点から、就学前の子どもたちの成長・心身の全面発達を支援していきます。具体的な施策として、今年度は指導室が保育所を訪問したり、幼稚園若手教員研修会に保育所の先生方も加わる等、幼・保の職員が一緒になって研修を行います。また、“科学のまち”東海村として、今年度から小学生を対象とした「子ども科学クラブ」を立ち上げ、月1回程度の実験観察教室を開催し、子どもたちの自然科学に対する興味関心を高めます。中学校の英語学習では、コミュニケーション活動を中心とした、英語だけの授業（週1時間）を、中学2年生まで拡大します。

生涯学習関係では、約10年毎に村の自然環境をまとめている「東海村の自然誌」刊行に向け、今年度より自然調査会による調査を開始します。また、村立図書館においては、「子ども読書活動推進計画」の最終年度である他、次年度は開設30周年にあたり、「子どもも大人も読書で輝くまちづくり」に向けた事業を一層推進していきます。スポーツ振興においては、平成31年度に茨城県で開催される「第74回国民体育大会」のホッケー競技の会場地として、施設設備等の環境整備を含め、「生涯スポーツ」という視点に立ったスポーツ振興に取り組んでいきます。

その他、様々な教育施策については、本誌「平成26年度 東海村教育の概要」を参照ください。
“子どもも 大人も キラリ輝くまち”。村民一人ひとりが自分のよさを発揮できる、そんな豊かな空間のある“共育のまち”を更に充実・発展させていきます。

平成26年6月

東海村教育委員会教育長 川崎 松男

目 次

I 東海村の概況……………	1	6 教育委員会職員数……………	37
II 教育委員会		7 協議会・審議会・委員会……………	38
1 教育委員会……………	2	8 各種団体への補助金一覧……………	39
2 教育委員会事務局の組織図……………	2	VII 資料編～学校教育～	
3 主な事務分掌……………	3	1 小中学校の児童生徒数, 及び職員数…	40
4 平成 26 年度教育予算……………	5	2 小中学校施設……………	41
III 東海村教育振興基本計画体系図		3 村立幼稚園の児童, 職員数, 及び施設	41
ーとうかい教育プラン 2020ー……………	7	4 その他……………	42
IV 平成 26 年度東海村教育行政の 重点施策……………	9	VIII 資料編～生涯学習～	
V 事業のご案内……………	15	1 東海村の文化財……………	43
VI 資料編～教育委員会～		2 社会教育施設一覧……………	47
1 東海村教育委員会の沿革……………	31	3 社会教育施設の利用状況……………	47
2～4 歴代教育委員・委員長・教育長……………	34	4 学校開放事業……………	48
5 平成 25 年度教育委員会の活動……………	35	5 村立図書館……………	49
		6 関連団体組織……………	49
		教育関係施設の位置図……………	53

東海村教育委員会関係 電話番号

(東海村役場内)	029 (282) 1711	東海中学校	029 (282) 1625
学校教育課 企画総務担当	内線 1411	東海南中学校	029 (282) 7821
〃 施設整備担当	内線 1417	白方小学校	029 (282) 2680
〃 学校教育担当	内線 1413	照沼小学校	029 (282) 2024
指導室	内線 1416	中丸小学校	029 (282) 2767
生涯学習課 文化・スポーツ振興担当	内線 1423	石神小学校	029 (282) 2005
(中央公民館内)		舟石川小学校	029 (282) 9238
生涯学習課 生涯学習担当	029 (282) 3329	村松小学校	029 (282) 4885
〃 青少年担当	029 (282) 7049	村松幼稚園	029 (282) 2867
〃 青少年カウンセラー面接相談(要予約)	〃	石神幼稚園	029 (282) 3100
〃 小中高校生の心の悩み電話相談	029 (282) 7070	舟石川幼稚園	029 (282) 2962
(祝日を除く金・土曜日の 15 : 30～19 : 00 のみ)		宿幼稚園	029 (282) 3701
(村立図書館内)		須和間幼稚園	029 (282) 4631
生涯学習課 図書館担当	029 (282) 3435	東海文化センター	029 (282) 8511
指導室 教育支援センター	029 (282) 7811	東海村総合体育館	029 (283) 0673
(東海村総合支援センターなごみ内)		東海村テニスコート	029 (282) 8571
指導室 発達支援センター	029 (282) 3443	東海ステーションギャラリー	029 (287) 3680
		東海スイミングプラザ	029 (287) 0807
		(開館期間のみ)	

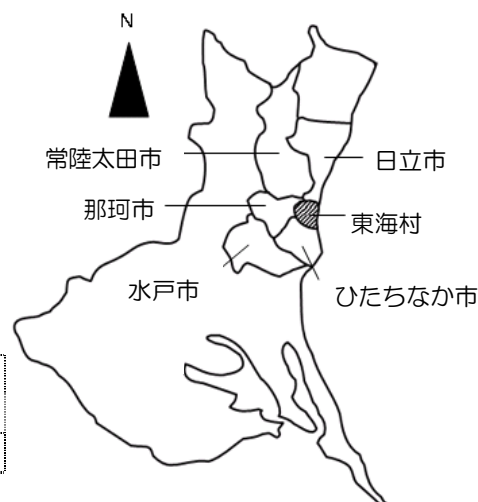
I 東海村の概況

1 位置と地勢

東海村は、茨城県の県庁所在地である水戸市の北東約15kmに位置し、東は太平洋に面し、北は久慈川が流れています。

低地は水田地帯、台地は畑地と住宅地が広がり、東へ緩やかに傾斜した先端が砂防林となっています。

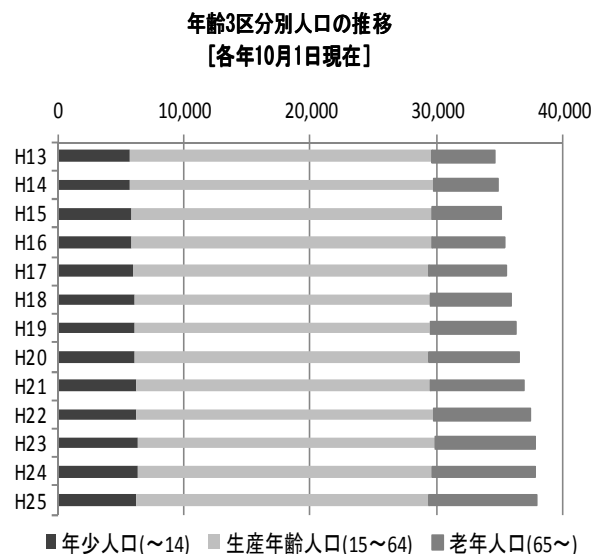
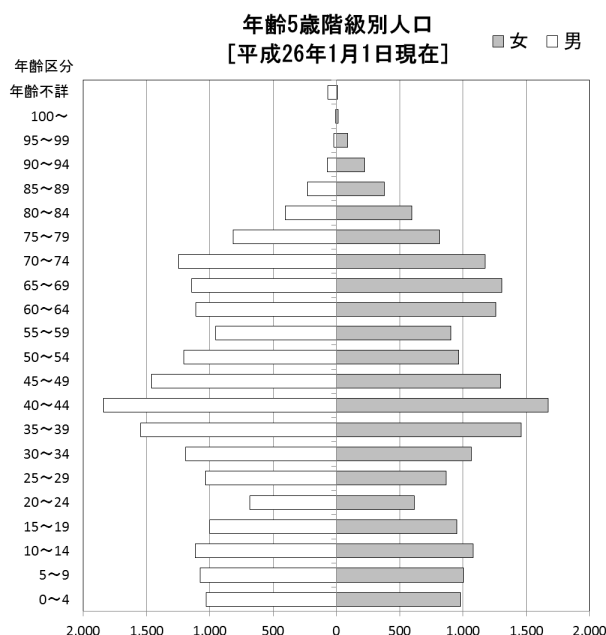
面積(km ²)	位置		広狭(km)		海拔(m)
	東経	北緯	東西	南北	
37.48	140° 34'	36° 28'	7.9	7.9	~37



2 人口の概況

平成26年5月1日現在の住民基本台帳による総人口（外国人含む）は、38,389人（うち男19,419人、女18,970人）、世帯数は15,455戸となっています。

※ グラフは常住人口による数値です。



3 沿革

明治22年（1889年）の自治制施行に際し、石神村・村松村となり、昭和30年（1955年）3月31日、町村合併促進法によって両村が合併し、東海村が誕生しました。村名の由来は、両村が組合立で設置していた東海中学校から「東海」ととったもので、藤田東湖先生の『正気の歌』の一節「卓立す東海の浜」から引用したものです。

昭和31年（1956年）に日本原子力研究所の設置が決定し、以後、数々の原子力関連施設が設置されました。東海村では、安全の確保を最優先し、「原子力平和利用推進・核兵器廃絶宣言」を行うなど、村民の生命や財産を守り、安心して暮らせるまちづくりを実践してきました。

国際交流の面では、昭和56年（1981年）にアメリカ・アイダホフォールズ市と姉妹都市盟約を結び、交換留学生の派遣や受け入れを行う等、友好を深めています。

Ⅱ 教育委員会

1 教育委員会

教育委員会は、都道府県と市区町村等に置かれる合議制の執行機関で、首長から独立した行政委員会として置かれているものです。学校教育や生涯学習等、幅広い施策を展開しています。

(1) 教育委員会

職 名	氏 名	任 期	備考
委員長	塙 厚	平成 20. 10. 6～28. 10. 5 (2 期)	元学校長
委員長職務代理者	根本 仁子	平成 23. 12. 15～29. 12. 19 (2 期)	民生委員・元学校長
委員	小泉 裕理子	平成 22. 12. 22～26. 12. 21 (1 期)	主婦 (保護者)
委員	西野 晋哉	平成 24. 10. 6～28. 10. 5 (1 期)	保護司・元教諭
委員 (教育長)	川崎 松男	平成 24. 1. 1～27. 12. 31 (1 期)	元学校長

(2) 主な活動内容

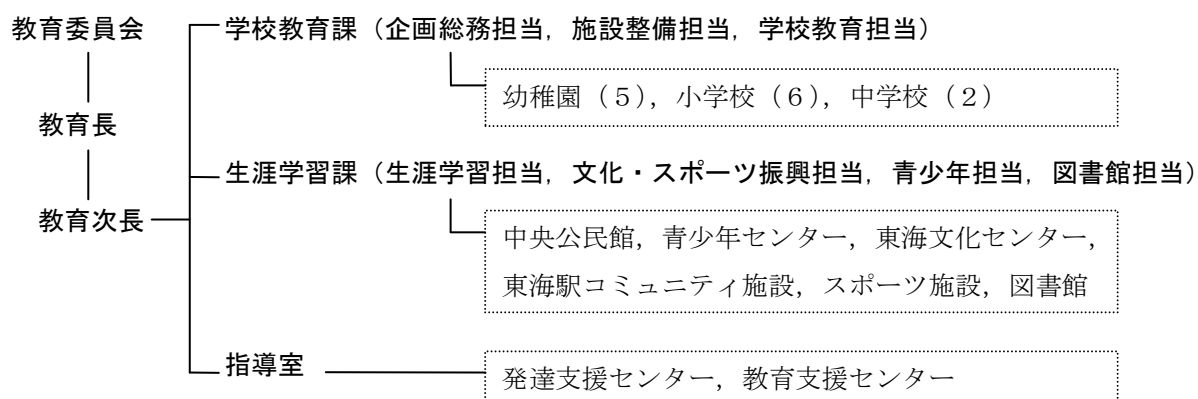
教育委員会の会議において、教育行政における重要事項や基本方針等を決定し、それに基づいて教育長が具体的な事務を執行しています。原則として毎月 25 日に開催する「定例会」及び必要に応じて招集する「臨時会」があります。

その他、学校行事 (入学式・卒業式・運動会) やその他の教育関連行事への参加、学校訪問等を行い、教育現場の実情を踏まえながら、より良い教育行政を目指し活動しています。

※平成 25 年度の活動内容については、35～37 頁を参照。

2 教育委員会事務局の組織図

教育委員会には、指導主事や事務職員等で構成する事務局が置かれています。教育長は、この事務局を統括し、所属する職員を指揮監督します。



3 主な事務分掌

(1) 学校教育課

【企画総務担当】・・・教育委員会事務局の総務，学校等職員の任免・給与等

教育行政の基本的な計画や重要事項（教育振興基本計画，教育委員会事務点検・評価等）／
教育委員会の会議／学校等職員（非常勤・臨時職員を含む）の任免，給与等／
教育行政に係る広報／教育長秘書事務／教育委員会規則等の制定や改廃／東海村奨学金／
教育振興大会／小・中学生各種大会派遣費補助金／幼児施設設置協議会／

【施設整備担当】・・・幼稚園・小中学校の施設整備

幼稚園，小中学校の設置や廃止／学校施設の修繕や改修，建設／整備・建設に係る基金の管理／
整備計画の策定，計画検討委員会の開催／必要な用地の取得／実態調査・施設台帳の整備／
財産の管理／

【学校教育担当】・・・幼稚園・小中学校の就学（園）及び予算経理，学校給食

児童生徒の就学（入学・転学・退学）／学級編制／
通学区域の設定や変更／通園及び通学の安全／
教科書の無償給与／備品や教材教具の整備／
施設の運営管理／幼稚園・小中学校の予算経理／
就学・就園奨励／学校保健／学校給食／調査統計／
教職員及び児童生徒の健康診断／



(2) 生涯学習課

【生涯学習担当】・・・生涯学習全般，中央公民館の管理

生涯学習の振興に関する計画の策定／社会教育委員／(仮称)文教施設再整備計画検討委員会／
中央公民館の維持管理／公民館運営審議会／定期講座や講習会等の開催／
社会教育関係団体の育成や支援／

【文化・スポーツ振興担当】・・・文化財保護，文化芸術・スポーツの振興，関連施設の管理

文化財保護に関する計画の策定／文化財保護審議会／文化財の指定や管理，調査等／
文化芸術活動に対する支援／少年少女合唱団の育成／スポーツ振興に関する計画策定・事業支援／
スポーツ推進委員／スポーツに係る学校施設の利用／スポーツ関係団体の育成や支援／
指定管理者（(公財)東海村文化・スポーツ振興財団）の指導／
東海文化センターや東海駅コミュニティ施設，東海村スポーツ施設の維持管理／

【青少年担当】・・・青少年の健全育成，青少年センターの管理

青少年健全育成に関する計画の策定／青少年問題協議会／青少年センター運営協議会／
「のびのびと正しく，瞳かがやく青少年を育てるまち」宣言／青少年をとりまく環境浄化等／
青少年団体の育成や指導／青少年相談／家庭教育／

【図書館担当】・・・図書館の管理・運営

図書館の企画運営や広報／図書館施設等の維持管理／
図書館協議会／館内閲覧や館外貸出し／
図書館資料（寄贈寄託含む）の選定や管理／
読書相談や参考相談／図書館ボランティア／
コミュニティセンター図書コーナーの管理／
子ども読書活動推進計画／読書推進／



図書館外観

(3) 指導室・・・幼稚園・小中学校の教職員研修，指導助言，関連施設の管理・運営

教育計画や学校経営／教職員の研修や研究／教育内容，教育課程，学習・生徒指導への指導助言／
教科書採択に必要な資料収集，教材の取扱い／教育相談・教育支援／
教育支援センター・発達支援センターの運営／キャリア教育に係る事業計画／
小・中学校の村費非常勤・臨時職員に係る事業運営や研修等／平和大使の派遣／
防災教育の指導計画に関する指導助言／エンジョイ・サマースクールの運営／

4 平成 26 年度教育予算

(1) 教育費予算

(単位：千円)

項目	本年度	前年度	比較	本年度の財源内訳	
				特定財源	一般財源
教育費	5,477,162	2,977,233	2,499,929	3,543,293	1,933,869
教育総務費	442,269	844,286	△402,017	11,568	430,701
教育委員会費	1,955	1,985	△30	0	1,955
事務局費	213,734	611,151	△397,417	10,353	203,381
教育指導費	226,580	231,150	△4,570	1,215	225,365
小学校費	2,222,059	438,487	1,783,572	1,788,680	433,379
学校管理費	298,056	251,647	46,409	106,119	191,937
教育振興費	70,825	62,547	8,278	1,191	69,634
中丸小学校建設費	1,853,178	124,293	1,728,885	1,681,370	171,808
中学校費	1,808,812	770,659	1,038,153	1,483,514	325,298
学校管理費	123,420	102,852	20,568	40,060	83,360
教育振興費	38,160	35,997	2,163	857	37,303
東海中学校建設費	1,647,232	631,810	1,015,422	1,442,597	204,635
幼稚園費	316,768	359,409	△42,641	159,100	157,668
園管理費	290,964	334,689	△43,725	156,008	134,956
教育振興費	25,804	24,720	1,084	3,092	22,712
社会教育費	538,681	416,934	121,747	66,087	472,594
社会教育総務費	209,606	133,482	76,124	48,024	161,582
文化振興費	28,231	20,664	7,567	2,920	25,311
文化センター費	134,302	111,994	22,308	2,813	131,489
駅コミュニティ施設費	54,489	45,697	8,792	7,150	47,339
青少年対策費	20,492	20,154	338	39	20,453
公民館費	12,902	12,380	522	27	12,875
図書館費	78,659	72,563	6,096	5,114	73,545
保健体育費	148,573	147,458	1,115	34,344	114,229
保健体育総務費	21,368	21,856	△488	0	21,368
社会体育費	127,205	125,602	1,603	34,344	92,861

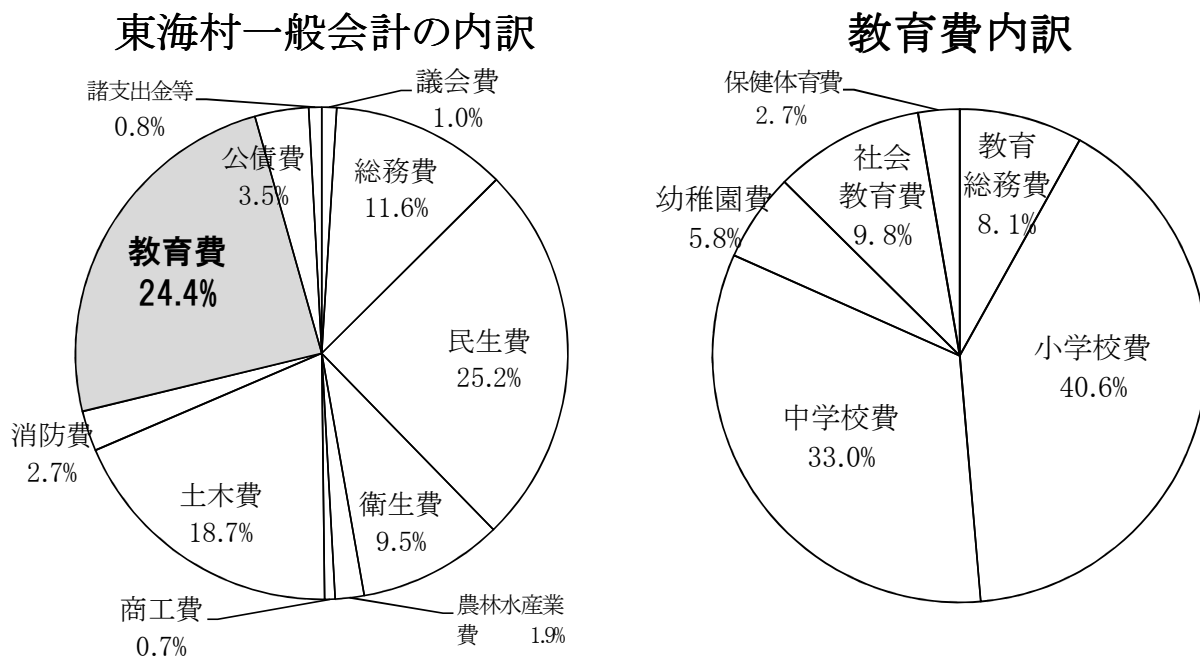
※ 「特定財源」は国県支出金や使用料及び手数料等、財源の使途が特定されている収入です。

「一般財源」は地方税等、財源の使途が特定されていない収入です。

(2) 予算の割合

平成 26 年度東海村一般会計（歳出）総額は 224 億 3,500 万円，うち教育費の占める割合は 24.4% となります。

※ グラフは小数点第 2 位を四捨五入して算出しました。



(3) 一人当たりの教育費

区分	対象者数 (人)	H26 年度予算 (千円)			一人当たりの額 (円)		
		総額	(経常)	(臨時)	総額	(経常)	(臨時)
小学校費	2,492	2,222,059	346,788	1,875,271	891,677	139,161	752,516
中学校費	1,247	1,808,812	123,502	1,685,310	1,450,531	99,039	1,351,492
幼稚園費	442	316,768	299,006	17,762	716,670	676,484	40,186
教育費	38,389	5,477,162	1,747,410	3,729,752	142,675	45,518	97,157

※ 対象者数は平成 26 年 5 月 1 日現在の児童生徒数，及び住民基本台帳による総人口です。

※ 一人当たりの額は予算額を対象者数で割り，1 円未満を四捨五入して算出しました。

※ 予算総額のうち，単年度又は短期間の年度に限って要した経費（主に施設整備費等）を「臨時」とし，その他の「経常」と区別しています。

Ⅲ 東海村教育振興基本計画ーとうかい教育プラン 2020ー 体系図

村教育委員会では、「東海村第5次総合計画」を一層深化させ、「教育」という立場からこれを推進するため、「東海村教育振興基本計画ーとうかい教育プラン 2020ー」を策定しました。

平成23年度から平成32年度までの10年間を計画期間とし、前期基本計画（平成23年度から平成27年度まで）において、「政策・施策・施策目標・行動計画」として具体的な取組みを体系化しました。

※ ページ数は後段の「事業のご案内」に対応しています。

【第5次総合計画将来像】

生涯にわたって学習することができ、その成果を生かせるまち

【教育理念】

“子どもたちと大人たちが共にはぐくみ合い 共に育ち成長する教育立村”を目指して
～むらづくりは人づくり 人づくりは共育から～

5つの政策と21の施策

70の施策目標

1. 教育立村を実現する質の高い教育行政を推進します

1-1 教育委員会の体制の充実に努めます
[P15]

1. 教職員研修の充実 【学校教育課・指導室】
2. 教職員の健康管理 【学校教育課・指導室】
3. 小中学校の学区制 【学校教育課】
4. 幼小中高教育のつながり 【学校教育課・指導室】
5. 学校教育の振興 【学校教育課】
6. 教育の向上と教育に関する功労・善行表彰 【学校教育課】
7. 教育委員会の基盤強化 【学校教育課・指導室】

1-2 教育の機会均等を図るため、村独自の取組みを進めます
[P17]

8. 保護者の経済的負担軽減 【学校教育課】
9. 特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育体制 【学校教育課・指導室】

2. 「生きる力」をはぐくむ学校教育を実践します

2-1 確かな学力を育成します
[P19]

1. 学ぶ意欲の向上 【指導室】
2. 基礎・基本の定着 【指導室】
3. 言語活動の充実 【指導室】
4. スタディ・サポーターを活かした学習 【指導室】
5. 問題解決的・体験的な活動を通した学習 【指導室】

2-2 地域の特色や豊かな自然環境を生かした教育を進めます
[P20]

6. 特色ある教育活動 【指導室】
7. 社会人講師を活かした学習 【指導室】

2-3 社会の変化に対応した新しい時代にふさわしい教育を進めます
[P20]

8. 国際理解教育と科学技術の発展に対応した教育 【指導室】

2-4 豊かな心と人間性を養う教育を進めます
[P21]

9. 感性や創造性の育成 【指導室】
10. 体験学習とキャリア教育 【指導室】
11. カウンセリングや生徒指導 【指導室】
12. 道徳教育 【指導室】
13. いじめ・不登校への対応 【指導室】

2-5 幼児期の教育の充実に努めます [P22]

14. 幼児期にふさわしい教育 【学校教育課・指導室】
15. 幼稚園と保育所の一体化（一元化） 【学校教育課・指導室】

2-6 子どもたちがたくましく生きるための健康や体力づくりを進めます [P23]

16. 体力を高める教育 【指導室】
17. 学校保健 【学校教育課】
18. 学校給食の提供 【学校教育課】
19. 学校における食育 【学校教育課・指導室】
20. 家庭や地域における食育 【学校教育課】

3. 学校・家庭・地域が相互に連携協力し、社会全体で教育の向上に取り組みます

3-1 青少年健全育成のための体制充実に努めます [P24]	1. 青少年の健全な育成計画 2. 相談体制の維持 3. 青少年の非行化防止	【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】
3-2 家庭の教育力の向上を支援します [P24]	4. 家庭における教育力の向上 5. 家庭教育に関する情報提供	【学校教育課・生涯学習課】 【生涯学習課】
3-3 地域の教育力の向上を図ります [P25]	6. 地域に開かれた学校づくり 7. 地域における教育力の向上 8. 指導者育成と確保 9. 小・中・高校生のリーダーの育成	【学校教育課・指導室】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】
3-4 子どもたちの安全を確保します [P26]	10. 通園・通学路の安全確保 11. 防災意識の向上と防犯・安全対策 12. 学校の防犯・防災機材の整備	【学校教育課】 【学校教育課・指導室】 【学校教育課・指導室】
3-5 郷土理解の促進を図ります [P26]	13. 郷土理解と愛郷心の醸成 14. 郷土資料の活用 15. 新成人による成人式の企画・運営	【生涯学習課】 【指導室】 【生涯学習課】

4. 心豊かな人をはぐくむ社会教育の推進を図ります

4-1 様々な学習とその成果を発表する機会の充実に努めます [P27]	1. 学習情報の提供 2. 学習機会の提供	【生涯学習課】 【生涯学習課】
4-2 文化芸術活動を支援し、その振興を図ります [P27]	3. 住民の芸術文化活動の活性化 4. 文化芸術団体の育成	【生涯学習課】 【生涯学習課】
4-3 文化財の保存と活用を図ります [P28]	5. 文化財に関する情報の提供 6. 文化財の保存と有効活用 7. 埋蔵文化財の保護と開発との調整 8. 文化財に親しむ機会の提供	【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】
4-4 読書活動の推進と啓発を図ります [P28]	9. 図書館情報の提供 10. 図書館サービスの充実 11. 本に親しむ環境づくり 12. 社会全体での読書活動	【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【学校教育課・生涯学習課】
4-5 スポーツ活動に関する機会の提供に努めます [P29]	13. スポーツ活動に関する情報の提供 14. スポーツ活動に関する相談・連携体制の維持 15. スポーツ活動の指導者の養成・確保 16. 学校の運動部活動との連携・交流 17. スポーツ関係団体の自主的な運営への支援	【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】

5. 安全で安心して学べる施設の充実に努めます

5-1 学校施設の適切な運営管理に努めます [P30]	1. 幼稚園・小中学校の運営 2. 幼稚園・小中学校の管理と改修	【学校教育課・指導室】 【学校教育課】
5-2 学校施設の整備と改築を進めます [P30]	3. 幼稚園・小中学校の耐震化と改築	【学校教育課】
5-3 社会教育施設の整備充実に努めます [P30]	4. 社会教育施設の管理と改修 5. (仮称)東海村生涯学習センターの建設計画 6. 図書館の管理・運営 7. 図書館資料の充実 8. 学校施設・設備の開放 9. 久慈川河川敷運動場の整備	【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【生涯学習課】 【学校教育課・生涯学習課】 【生涯学習課】

Ⅳ 平成26年度 東海村教育行政の重点施策

本年度、教育委員会が重点的に取り組む事業をご紹介します。（東海村第5次総合計画実施計画の平成26年度新規・重点・分野別主要事業）

政策 1. 教育立村を実現する質の高い教育行政を推進します

施策 1-2 教育の機会均等を図るため、村独自の取組みを進めます				
事業名	発達支援センター運営事業	主要	予算額	10,082千円
概要	発達が気にかかる子ども及びその保護者に対し、関係機関と連携した、一貫した支援を行う。 ペアレントトレーニング（親子関係の充実を図る活動）やカウンセリング、通所指導（個別・小集団）や幼稚園・保育所・小中学校での巡回相談等を行う。			

担当[指導室]

政策 2. 「生きる力」をはぐくむ学校教育を実践します

施策 2-1 確かな学力を育成します				
事業名	少人数学級運営事業	主要	予算額	29,530千円
概要	村立小学校第1・2学年の学級編制を村独自に30人以下とし、きめ細かな指導による確かな学力・豊かな人間性を育む。必要となる教員は村で雇用する。			

担当[学校教育課]

施策 2-3 社会の変化に対応した新しい時代にふさわしい教育を進めます				
事業名	外国語指導講師（NLT）運営事業	主要	予算額	29,406千円
概要	外国語指導講師（NLT）を村立小・中学校に配置し（中学校2校は村で雇用）、小学校1年生からの外国語活動を推進する。小学校では英語に慣れ親しむ活動を、中学校では英語のみで行う授業等、実践的な活動を行う。			

担当[指導室]

施策 2-4 豊かな心と人間性を養う教育を進めます				
事業名	心の居場所づくり推進事業	主要	予算額	8,567千円
概要	教育支援センターに心の居場所づくり推進相談員を配置し、不登校やひきこもり状態にある児童生徒に対する通所指導（個別・小集団）、学校での巡回相談、カウンセリングや電話相談等を行い、学校や社会への復帰を図る。いじめに関する相談にも対応する。			
事業名	スクールカウンセラー設置事業	主要	予算額	6,399千円
概要	不安や悩みを抱える児童生徒や保護者を支援するため、村立小・中学校にスクールカウンセラー及び準スクールカウンセラーを配置し（各校巡回）、カウンセリングの機能充実を図るとともに、教職員への助言・研修等も行う。			

担当[指導室]

施策 2-6 子どもたちがたくましく生きるための健康や体力づくりを進めます				
事業名	学校給食事業	主要	予算額	3,896千円
概要	調理従事者の健康・衛生管理の徹底，研修会，栄養管理の効率化等を行い，安全安心な学校給食を提供し，給食を食育推進の「生きた教材」として活用する。平成26年度は「学校給食における食物アレルギー対応マニュアル」の策定を完了する（昨年度策定開始）。			

担当[学校教育課]

政策 3. 学校・家庭・地域が相互に連携協力し，社会全体で教育の向上に取り組みます

施策 3-1 青少年健全育成のための体制充実を図ります				
事業名	青少年相談員運営事業	主要	予算額	4,737千円
概要	有害な社会環境や様々な危険などから青少年を守り，非行化の未然防止，早期発見，早期対応につながる効果的な取り組みを推進する。巡回，学校訪問，環境浄化推進活動，電話相談等を行う。			

担当[生涯学習課]

施策 3-3 地域の教育力の向上を図ります				
事業名	青少年育成村民会議補助事業	主要	予算額	4,591千円
概要	地域が青少年の健全育成に積極的に取り組むことができるようにするため，青少年育成東海村民会議の活動を支援し，地域の教育力向上を図る。村民会議の本部・支部の各事業を実施する。			

担当[生涯学習課]

政策 4. 心豊かな人をはぐくむ社会教育の推進を図ります

施策 4-3 文化財の保存と活用を図ります				
事業名	埋蔵文化財発掘調査事業	主要	予算額	7,643千円
概要	埋蔵文化財の保護・保存を図り，文化財保護と開発との調整を円滑に行うため，発掘調査を実施する。			

担当[生涯学習課]

施策 4-4 読書活動の推進と啓発を図ります				
事業名	読書推進事業	主要	予算額	678千円
概要	図書館だよりの発行，ブックスタート等，各種読書推進事業を開催し，図書館活動やサービスの内容を広報することで，村民の読書活動や学習活動の機会を提供し，特に幼少期からの読書活動を推進する。また，ボランティア活動の支援や各種団体，学校図書館指導員等との連携を図りながら事業を展開していくことで，より活発な読書活動を推進する。			
事業名	図書資料整備事業	主要	予算額	17,699千円
概要	多様化する村民の学習ニーズに応えるため，新鮮で魅力ある資料・情報を収集し，提供する。また，原子力・行政・地域資料を積極的に収集し，製本・保存する。			

担当[生涯学習課]

政策 5. 安全で安心して学べる施設の充実を図ります

施策 5-2 学校施設の整備と改築を進めます				
事業名	中丸小学校建設事業	重点	予算額	1,853,070千円
概要	耐震性の確保, 教育・生活機能面の改善, 環境性能や防犯性の向上を図るため, 校舎等の改築(建替え)工事を行う。平成26年度は, 新北側校舎建設工事(昨年度着工)を完了し, 供用を開始する。また, 本館解体工事及び新南側校舎建設工事に着工する。			
事業名	東海中学校建設事業	重点	予算額	1,647,232千円
概要	教育・生活機能面の改善, 環境性能や防犯性の向上を図るため, 校舎等の改築(建替え)工事を行う。平成26年度は, 新校舎・武道場建設工事(昨年度着工)を竣工し, 供用を開始する。また, 応急仮設校舎の解体を行う。			

担当[学校教育課]

施策 5-3 社会教育施設の整備充実を図ります				
事業名	文教施設再整備事業	新規	予算額	69,735千円
概要	文教施設再整備検討委員会における協議を踏まえ, 誰もが利用でき, 利用しやすい施設整備の観点から, 東日本大震災により被災した中央公民館の安全化対策工事に着手する。			
事業名	文教施設再整備計画検討委員会運営事業	主要	予算額	220千円
概要	多種多様化する村民の生涯学習のニーズを踏まえ, 誰もが利用でき, 利用しやすい施設整備の観点から, 文教施設再整備検討委員会において中央公民館及び周辺地域における文教施設の整備方針について検討・協議し, 当該地域の将来像を取りまとめる。			
事業名	文化センター施設改修事業	主要	予算額	31,320千円
概要	東海村の文化振興の拠点である東海文化センターについて, 施設の安全性・利便性向上の観点から, 機械設備等の改修を行う。平成26年度は, 吊物引き綱及びワイヤ・滑車類更新工事を行う。			
事業名	駅コミュニティ施設管理運営事業	主要	予算額	54,489千円
概要	東海村の玄関口であり, 芸術の振興に資する駅コミュニティ施設について, 安全性・利便性向上の観点から, 施設の適正な管理運営・計画的な修繕を行う。平成26年度は, エスカレーター関連部品交換, ギャラリー空調設備改修工事を行う。			
事業名	スポーツ施設管理運営事業	主要	予算額	113,429千円
概要	東海村のスポーツ活動の拠点である各種スポーツ施設(スイミングプラザ・総合体育館・テニスコート等)について, 安全性・利便性向上の観点から, 施設の適正な管理運営・経年劣化による損傷等について計画的な修繕を行う。平成26年度は, スイミングプラザのトイレや更衣室の改修工事, テニスコート人工芝修繕等を行う。			

担当[生涯学習課]

中丸小学校建設事業

○事業の目的・ねらい

- ・増築等を重ねてきた校舎も、改修・修繕工事等では教育環境の抜本的な改善は望めないと判断し、全面的な建て替えをもって耐震性を含めた安全性や多様な教育環境の確保に努めます。
- ・本校の改築については、基本理念として掲げた『花と本と絵のある学校』～豊かな心と夢をはぐくむヒューマン・スクールへの具現化を図るとともに、地域・環境・防災面にも配慮した学校とします。また、工事期間中の良好な教育環境の確保と学校活動にも配慮した計画とします。
- ・今年度は新北棟及び新特別教室棟の供用を開始し、本館解体工事後に新南棟の建設工事に着手します。

○事業の概要

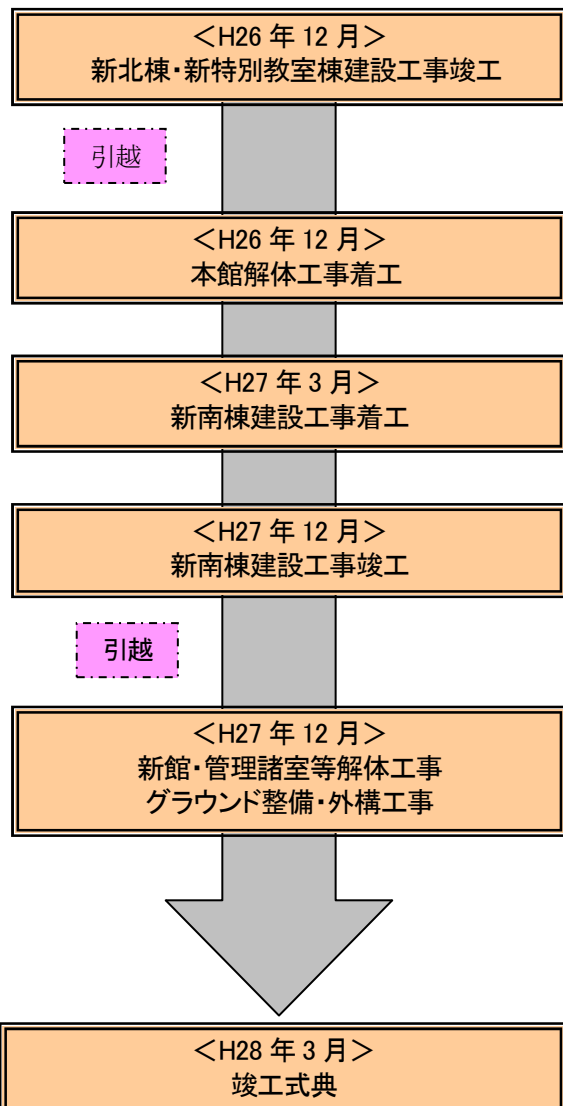
- 【平成 26 年度】 新北棟・新特別教室棟建設工事竣工（平成 25 年度より着工）
 既存校舎（本館）解体工事着工、新南棟建設工事着工
- 【平成 27 年度】 新南棟建設工事竣工（平成 26 年度より着工）
 既存校舎（新館・管理諸室等）解体工事着工、グラウンド整備・外構工事着工



【現在の中丸小学校】



【新校舎外観イメージ】



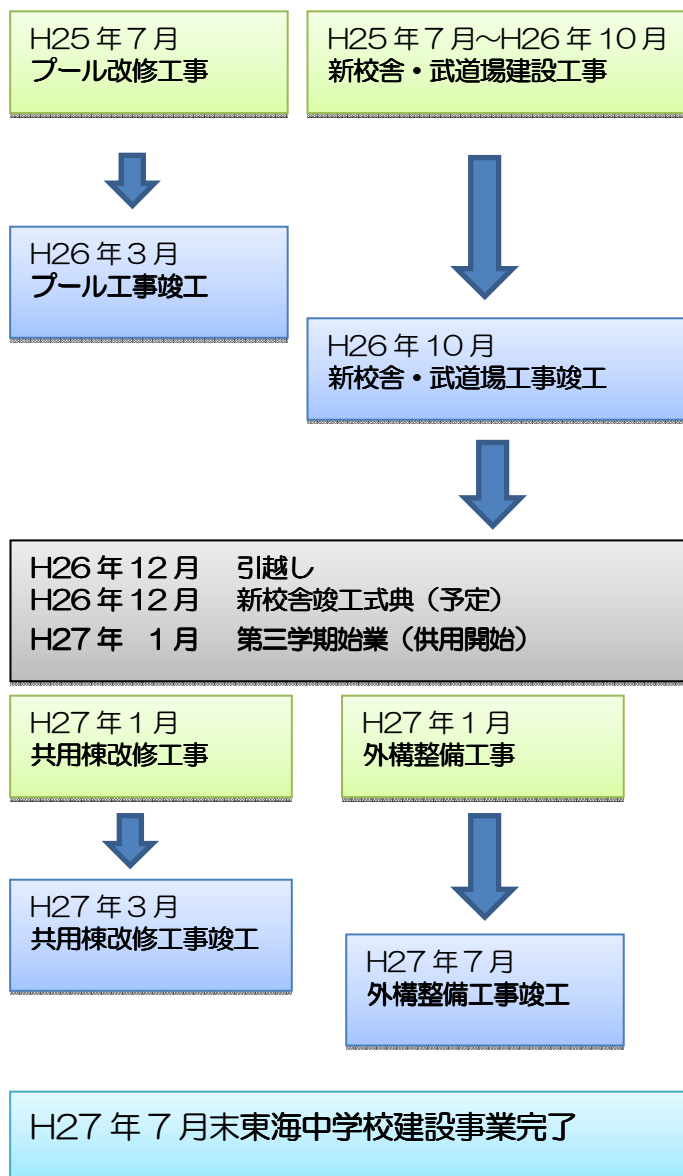
東海中学校建設事業

○事業の目的・ねらい

- ・震災の影響により校舎の使用が不可能となり、現在、応急仮設校舎において教育活動を行っていますが十分な教育環境が整えられたとは言い難い状況であるため早急に改築を進め、教育環境を改善します。
- ・東海中学校の改築については、東海中学校の教育理念である「さわやかで 響き合う 輝きに満ちた学校づくり」を具現化すべく設計し、教育・生活機能面はもとより、環境性能や防犯性に配慮しました。
- ・今年度は新校舎・武道場の建設工事を引き続き行い、平成 27 年 1 月の供用開始を目指します。また、共用棟改修工事及びグラウンド外構工事に着手します。

○事業の概要

- 【平成 26 年度】 新校舎建設工事、武道場建設工事、外構整備工事、備品購入等 ほか
 【平成 27 年度】 外構整備工事



【現在（仮設校舎）】



【新校舎外観図】

文教施設再整備事業

○事業の目的・ねらい

①中央公民館の安全化対策

中央公民館は耐震診断の結果、耐震不足が判明しました。この結果を踏まえて抜本的な安全化対策として早急に「安全・安心な施設」の整備を行います。

②文教エリアの現状

文教エリア内には東海文化センターや村立図書館等の社会教育施設や学校施設等が集積しており、施設間の連携や人的交流が求められています。

③今後の文教施設整備の方向性

文教施設再整備計画検討委員会での検討結果を踏まえ、文教エリアの将来像について検討を進めます。

○事業の概要（検討委員会の機能及び組織）

- ・東海村文教施設再整備計画検討委員会の検討を踏まえ、老朽化が進んでいる文教施設の機能複合化や更新、さらに新設などを計画的に進めます。

【整備内容】

平成26年度は、老朽化が進む中央公民館施設に代わる会議室棟を東海文化センター脇に整備し、利用者の安全・安心の確保と機能の複合化を図ります。

- ①文化センター施設増築・渡り廊下設置・ピロティ改修
- ②プレハブ施設の設置

【中央公民館外観】



※ 民間会社の社員寮建屋（昭和36年建築）を改修

【施設構成】

■ 1階 ■

大会議室、中会議室、パソコン室

■ 2階 ■

講座室、第1・2研修室、談話室、和室、調理実習室

V 事業のご案内

「東海村教育振興基本計画ーとうかい教育プラン2020ー」の21の施策に沿い、東海村教育委員会が平成26年度に実施する主な事業をお知らせします。

※ 各種団体への補助事業は、39頁に掲載しています。

※ 東海村役場庁内（電話 029-282-1711）の部署は、内線番号を掲載しています。

1-1 教育委員会の体制の充実に努めます

研究指定校（園）による実践研究の実施-----【教職員研修の充実】

幼稚園・小中学校教職員の指導力向上のため、様々な研修を行っています。特に村では、実践研究を重点的に実施する研究指定校（園）を決め、その研究を村内外に広める取組をしています。

●平成26年度研究指定校 石神小学校

研究課題 「わかった・できた」学ぶ楽しさを実感できる算数科指導の在り方
～学び合い活動を通して～

●平成26年度研究指定園 村松幼稚園

研究課題 友達100人できるかな～人とかかわる力を育てる遊びや環境の工夫～

●問い合わせ 指導室（内線1416）

訪問指導 -----【教職員研修の充実】

幼児児童生徒が学ぶ喜びを味わえるよう、各種訪問指導を実施し、教職員の資質向上を図ります。

●対象 村立各幼稚園・小中学校の教職員

●内容 計画訪問（各校（園）年1回）、指導室訪問（各校年1回）、要請訪問（随時）、

特別支援教育集合指導訪問（対象校）、生徒指導訪問（各校年2回）、

教育委員訪問（各校（園）年1回）、教育長訪問（各校年1回）

●問い合わせ 指導室（内線1416）

区域外就学・指定学校の変更-----【小中学校の学区制】

特別な理由により、指定された学校以外へ就学を希望する場合、村や転出先市町村の許可を受け、就学することができます。

（申請の可否は個別の事由により判断されます）

●例 ・学期（学年）途中で転出・転居したが学期末（学年末）

まで従前の学校に通学したい。

- ・帰宅後の保護監督者が不在のため、保護預かり者の住居付近の学校に通学したい。

●申し込み・問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線1413）



オープンサマースクール-----【幼小中高教育のつながり】

中学校進学時の不安を取り除き、「中１ギャップ」を解消するために、小学６年生を進学先の中学校に招待し、授業体験、教職員や他小学校児童とのふれあい等を行います。

●平成２６年度開催日 平成２６年８月４日（月）

・東海中学校（白方小学校・石神小学校・村松小学校）

・東海南中学校（照沼小学校・中丸小学校・舟石川小学校）

（内容及び日時は変更になる場合があります）

●問い合わせ 指導室（内線１４１６）

東海村教育振興大会-----【教育の向上と教育に関する功労・善行表彰】

本村教育文化の向上発展のため、村内の教育関係者が一堂に会する大会です。例年、教育功労者や顕著な活躍のあった児童生徒を表彰する式典、児童生徒の発表、講演会を開催しています。

●平成２６年度開催日 平成２７年２月１３日（金）

（内容及び日時は変更になる場合があります）

●問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線１４１１）



表彰の部



発表の部（平和大使）

教育行政評価（教育委員会事務点検・評価）-----【教育委員会の基盤強化】

教育委員会活動、及び事務局が執行する事業について、外部有識者の知見を活用した「点検・評価」を毎年度実施し、翌年度の活動・事業に活かしていきます。評価の結果は、閲覧することができます。

●公開場所 東海村公式ホームページ

●問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線１４１１）

学校運営推進委員会の実施-----【教育委員会の基盤強化】

新しい学校づくりを進めるため、重要な学校教育課題に関して調査・研究・協議を行っています。具体的には、各学校の学校づくりについて校長先生が発表し合ったり、学力向上や小中連携の在り方について、各学校の代表者が集まって研究協議を行ったりしています。

●問い合わせ 指導室（内線１４１６）

1-2 教育の機会均等を図るため、村独自の取組みを進めます

就学援助の実施-----【保護者の経済的負担軽減】

＜要保護・準要保護就学援助制度＞

対 象	生活保護世帯及び生活保護世帯に準ずる生活困窮世帯の児童生徒 (所得制限あり)
支給対象	学校給食費の全額，学用品費等の一部
支給時期	各学期終了後

※福島県からの避難者についても，該当する児童生徒に対して就学援助を行っています。

＜特別支援就学奨励費制度＞

対 象	特別支援学級に在籍する児童生徒（所得制限あり）
支給対象	学校給食費の半額，学用品費等の一部
支給時期	各学期終了後

＜ヘルメット購入助成＞

対 象	中学校1年生
支給対象	自転車通学に係るヘルメット購入費の補助（上限あり）
支給時期	購入後，両中学校の「自転車通学親の会」へ支給

●申し込み・問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線1413）

就園援助の実施-----【保護者の経済的負担軽減】

＜就園奨励費補助金＞

対 象	公立幼稚園及び私立幼稚園に就園する村内在住の園児（所得制限あり）
支給対象	入園料，保育料の一部
支給時期	3月

＜私立幼稚園3歳児保育料助成＞

対 象	私立幼稚園に就園する村内在住の園児のうち3歳児（所得制限なし）
支給対象	保育料の一部（上限 月額6,000円）
支給時期	年2回 前期分（9月），後期分（3月）

●申し込み・問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線1413）

小・中学生各種大会派遣費補助-----【保護者の経済的負担軽減】

村内小中学校の各種部活動に係る，大会派遣費用の一部を補助しています。

対 象	村内の小中学校に在籍する児童・生徒で，東関東大会以上の村の定める大会（村内開催を除く）に派遣される方
対象費用 と補助額	交通費（全額），宿泊費（半額），楽器運搬費（全額） ※要保護及び準要保護児童・生徒は，宿泊費（全額）となります。
手続き	小中学校から学校教育課へ事前申請

●申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線1412）

東海村奨学金-----【保護者の経済的負担軽減】

向学心旺盛でありながら経済的理由によって修学が困難な方に、村から奨学金を貸与します。
「修学資金」と「入学準備金」の２種類があります。詳細については募集要項をご覧ください。
(村公式ホームページから閲覧できます)

●対象学校及び貸与額

学校の種別		修学資金 (月額)	入学準備金 (限度額)
高等学校	国公立	25,000 円	—
	私立	35,000 円	300,000 円
大学	国公立	40,000 円	300,000 円
	私立		500,000 円
高等専門学校	第 1～3 学年	25,000 円	300,000 円
	第 4 学年以上	40,000 円	
専修学校	高等課程	35,000 円	300,000 円
	専門課程	40,000 円	500,000 円



- 募集時期（予定） 入学準備金は１２月下旬～１月末、修学資金は４月下旬～５月末。
- 返還 無利息で、卒業した月の１年後から１０年以内に全額を返還いただきます。
- 申し込み・問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線１４１２）

幼稚園介助員及び生活指導員の配置-----【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育体制】

特別な支援が必要な幼児・児童生徒が、自立と社会参加できる力を培うため、幼稚園及び学校に幼稚園介助員及び生活指導員を配置し、教職員と共に支援に当たります。

	幼稚園介助員	生活指導員
支援内容	園内生活の支援	学習及び校内生活の支援
配置状況	村立幼稚園（１３名） 生活の基礎・基本を培う観点から、 幼児個人に配置	村立小中学校（２０名） 集団生活の基礎・社会性を培う観点から、 学級・学年単位に配置

- 問い合わせ 指導室（内線１４１６）

発達支援センター -----【特別な支援が必要な幼児・児童生徒への教育体制】

発達が気にかかる子ども、その保護者に対して、専門的な相談及び個別や集団による指導を行い、子どものよりよい発達を支援します。また、発達支援について、保育所や幼稚園、学校などの相談に応じます。

- 対象 村内に住む幼児児童生徒
- 申込方法 センターへ直接、又は在籍する幼稚園・学校にご相談ください。
- 問い合わせ 指導室（内線１４１６）、発達支援センター（０２９－２８２－３４４３）

2-1 確かな学力を育成します

エンジョイ・サマースクール-----【学ぶ意欲の向上】

夏季休業中ならではの体験学習活動を開催し、小学生が自主的に参加します。学ぶ楽しさを感じられるように支援します。

- 参加できる講座 村内各事業所が小中学校の夏季休業期間中に開催する講座
- 講座内容（例） 親子クッキングスクール、算数・英語チャレンジサマースクール、農業体験、工作教室、キャンプ体験 等
- 問い合わせ 各講座の主催者（夏季休業前に配付される一覧表を参照してください）

少人数学級編制-----【基礎・基本の定着】

小学校第1・2学年の学級編制を村独自に30人以下とし、きめ細かい指導・支援を行います。不足する教職員を村が任用し、平成26年度は小学校3校に1名ずつ配置しています。

- 問い合わせ 学校教育課【企画総務担当】（内線1411）、指導室（内線1416）

学校図書館指導員の配置-----【言語活動の充実】

児童生徒の読書活動を推進するとともに、本に触れ合う楽しさや豊かな感性を育てます。

- 支援内容 校内における読書活動推進に関わる活動、ティーム・ティーチングによる授業時の支援、読み聞かせ等
- 配置状況 村立小中学校に各1名ずつ配置（8名）
- 問い合わせ 指導室（内線1416）

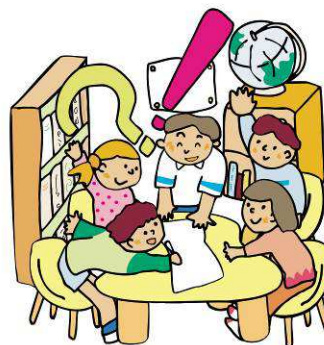


図書館指導員による授業

スタディ・サポーターの配置-----【スタディ・サポーターを活かした学習】

学習を支援する教員を配置し、一人一人の実態に応じた支援を行います。基礎的・基本的な知識や技能の習得と、それを活用する思考力、判断力、表現力を育てます。

- 支援内容 ティーム・ティーチングや少人数での学習時に、担当・担任教師と共に個々の児童生徒の学習を支援します。
- 配置状況 村立小学校（7名）、村立中学校（10名）
- 問い合わせ 指導室（内線1416）



2-2 地域の特色や豊かな自然環境を生かした教育を進めます

マイスクール推進事業-----【特色ある教育活動】

創造的で活力ある学校づくりを進めるため、毎年度、各学校が特色を生かした教育活動を計画・実践し、児童生徒の実態や学校の特性、地域性を生かした特色ある教育活動を実施します。

●平成26年度 各校の活動内容

白方小学校：「自然とのかかわりに目を輝かせる子どもを育てるプロジェクト」推進事業
照沼小学校：「地域・人・自然との繋がりを大切にする児童の育成！」推進事業
中丸小学校：地域とともにつくる「花と本と絵のある学校」そして「音色の響く学校」推進事業
石神小学校：「石神魂 縦割り団活動」推進事業
舟石川小学校：基礎的・汎用的能力の育成を目指すキャリア教育推進事業
村松小学校：「自然大好きいきいき村松っ子」推進事業
東海中学校：「新校舎に自分たちの思いを刻もう」愛校心高揚事業
東海南中学校：「発プロジェクト」推進事業

●問い合わせ 指導室（内線1416）

社会人講師の活用-----【社会人講師を活かした学習】

各幼稚園、各小中学校で特色ある教育活動を実践するため、各分野の専門的な知識・技能を有する方々にご協力いただき、学習指導の質的向上を目指します。

●派遣対象 村立各幼稚園、各小中学校

●問い合わせ 指導室（内線1416）

2-3 社会の変化に対応した新しい時代にふさわしい教育を進めます

外国語指導講師（NLT）の配置-----【国際理解教育と科学技術の発展に対応した教育】

外国語指導講師（NLT）を配置し、小学校では英語を聞いたり話したりして英語に慣れ親しみ、中学校では実践的な英語コミュニケーション能力を高めます。また、村立幼稚園や保育所にも訪問し、幼児が英語に触れる機会を作っています。

●活動内容 外国語活動や外国語（英語）の授業における支援

村立幼稚園・保育所での支援

●対象学校 村立小学校（5名）、中学校（2名） ※小学校は業務委託、中学校は村雇用

●問い合わせ 指導室（内線1416）

教科特別指導員・理科支援員の配置-----【国際理解教育と科学技術の発展に対応した教育】

理科、美術、情報の分野の専門的な知識・技能を有する講師を各学校に派遣します。

●活動内容 担任や担当とのチーム・ティーチングによる学習指導、準備・片付けの補助

●対象学校 村立各小学校（教科等特別指導員）、教科担任制モデル校（理科支援員）

●問い合わせ 指導室（内線1416）

平和大使の派遣-----【国際理解教育と科学技術の発展に対応した教育】

戦争の悲惨さを後世に伝える意義と平和を尊ぶ思いを学習するため、毎年8月、広島平和記念式典に村立小中学生の代表者（希望者から審査）を派遣します。

各学校では、その事前準備や報告会を通して平和学習を推進します。

- 問い合わせ 指導室（内線1416）



「原爆の子の像」の前にて

2-4 豊かな心と人間性を養う教育を進めます

立志式 -----【体験学習とキャリア教育】

「生きる力」を身に付けるキャリア教育の一環として、職場体験学習やボランティアの校外学習等、様々な体験を行います。その体験を通して学んだり、感じたりしたことを基に、未来への新たな決意を考えるため、毎年2月に立志式を行っています。

- 対象者 村立中学校2年生
- 平成26年度開催日 平成27年2月5日（木）（内容及び日時は変更になる場合があります）
- 問い合わせ 指導室（内線1416）

スクールカウンセラーの配置-----【カウンセリングや生徒指導】

児童生徒や保護者の悩み・不安等の相談にのるスクールカウンセラーを配置し、学習意欲や子育てに対する意欲を高められるように支援します。

- 対象者 村立小中学校児童生徒及びその保護者（事前に学校で予約が必要です）
- 支援内容 個別の相談、研修会での講話（研修会は学校で計画・実施）
- 問い合わせ 村立各小中学校

教育支援センター-----【いじめ・不登校への対応】

様々な要因で学校に登校できない児童生徒が、学校生活へ復帰できるよう支援するため、教育支援センターを中心に、個別の教育相談、小集団活動、学校の相談室での個別相談等を実施します。また、いじめ・ひきこもりに関する電話相談窓口を開設し、相談に応じます。

- 対象者 村立小中学校の児童生徒、村内の青少年（18歳以下）
- 支援内容 登校渋り、不登校傾向の児童生徒及びその保護者の支援、
いじめ・ひきこもりに関する相談・支援
- 問い合わせ 指導室（内線1416）、教育支援センター（029-282-7811）

2-5 幼児期の教育の充実を図ります

東海村立幼稚園の幼児教育-----【幼児期にふさわしい教育】

村内在住の3, 4, 5歳児を対象に、遊びや人との関わりを通して「生きる力」の基礎をはぐくむ幼児期の教育を推進します。

- 保育内容
 - ・基本的な生活習慣の定着
 - ・集団生活の面白さを味わえる活動
 - ・多様な動きが経験できる運動遊び
 - ・地域や保育所との交流活動
 - ・集団保育を生かした社会性や豊かな感性の育成
 - ・幼小連携による円滑な小学校教育への移行

●保育時間・ 保育料		3歳児	4歳児	5歳児
	保育時間	9時から13時まで	8時40分から14時30分まで	
	保育料（月額）	5,000円		4,000円

- 入園手続 お住まいの小学校区内の幼稚園に入園できます。10月頃（予定）に各幼稚園で入園願の配付・申込み受付を行います。※定員を超えた場合は抽選（3歳児のみ）。
- 問い合わせ 保育内容に関すること：指導室（内線1416）
保育時間・保育料・入園に関すること：村立各幼稚園

預かり保育-----【幼児期にふさわしい教育】

子育て支援の充実を図るため、村立幼稚園において、保護者の疾病等による通院、介護、冠婚葬祭等の理由で必要とする場合に、預かり保育を実施しています。

- 対象者 村立幼稚園に在籍する4歳及び5歳児の幼児
- 実施内容 幼稚園の教育時間終了後から17時までの時間内（4歳及び5歳児の混合保育）
- 利用料金 1回300円
- 申し込み・問い合わせ 村立各幼稚園

未就園児の親子支援-----【幼児期にふさわしい教育】

就園前3歳児の親子を対象に、同年齢の幼児同士や親子の触れ合い、保護者同士の仲間づくりを支援します。

- クラブ名 ひよこクラブ（村松）、なかよしクラブ（石神）、わんぱくクラブ（舟石川）、
わくわくクラブ（宿）、のびのびクラブ（須和間）
- 申し込み・問い合わせ 村立各幼稚園

幼保連携施設の整備-----【幼稚園と保育所の一体化（一元化）】

村松保育所と宿幼稚園を、小学校就学前の子どもの保育・教育や、保護者に対する子育て支援を一体的・総合的に提供する幼保連携施設として整備し、平成27年1月の供用開始を目指します。

- 問い合わせ 社会福祉課【幼保連携推進担当】（内線1000）
学校教育課【企画総務担当】（内線1411）



完成イメージ

2-6 子どもたちがたくましく生きるための健康や体力づくりを進めます

健康診断の実施-----【学校保健】

<就園時健康診断>

就園前の新入園予定児童を対象に、村立各幼稚園で実施しています。

<就学时健康診断>

就学前の新入学予定児童を対象に、健康診断を実施しています。また、同伴の保護者を対象に講演会も実施しています。

<その他>

小中学校では定期健康診断を実施している他、心臓病検診や尿検査等、学校保健安全法に基づいた児童生徒の健康を守るための各種検診を行っています。

●問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1 4 1 3)

学校給食に係る取組-----【学校給食の提供】

村内の小中学校では、学校で給食調理を行う単独調理場方式のため、出来立てであたたかく、安全安心な給食を提供しています。他に、以下のような補助・取組等を行っています。

<米飯給食費及び牛乳輸送費の補助>

保護者負担を軽減するため、米飯給食の精米代の全額、及び牛乳に係る輸送費の一部を補助しています。

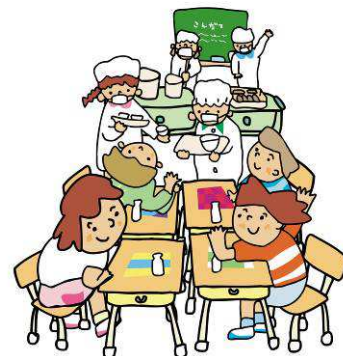
<給食食材の放射能測定>

学校給食に使用する食材について、放射性物質の検査を実施し、村公式ホームページで公開しています。

<地元産食材の使用>

学校給食における食育推進のため、東海村産食材を積極的に取り入れています。

●問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】(内線 1 4 1 3)



たくましく生きるための健康・体力づくり-----【体力を高める教育】【学校における食育】

村立幼稚園及び小中学校では、次世代を担う子どもたちの健やかな育ちを支える健康と体力づくり、健全な食生活を実践できる子どもを育てる食育を推進します。

- 実践内容
 - ・幼稚園での外遊びの奨励
 - ・栄養教諭や栄養職員による食育の推進
 - ・小学校の体育授業における「体づくり運動」の充実や「業間体育」の実践
 - ・中学校の保健体育の授業における「体づくり運動」の充実、運動部活動の推進

●問い合わせ 村立各幼稚園、小中学校

3-1 青少年健全育成のための体制充実を図ります

面接相談・電話相談-----【相談体制の維持】

<青少年カウンセラー（臨床心理士）による面接相談>

小学校以下の子どもから高校生，それ以上の青少年，保護者等，相談対象を幅広く設定し，面接相談を行っています。面接日は毎週水曜日（祝日を除く），事前に予約が必要なため，青少年担当までご連絡ください。

<小・中・高校生のための心の悩み電話相談>

毎週金曜日及び土曜日（祝日を除く）の15時30分から19時まで，電話相談員が相談に応じています。（専用電話：029-282-7070）

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

青少年相談員による巡回・相談-----【青少年の非行化防止】

週1回の定期巡回や電話相談等を通して青少年の健全育成と非行化防止を図るとともに，村内の環境浄化に取り組みます。

- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

夏期特別巡回指導-----【青少年の非行化防止】

夏休みを中心として，青少年関連団体18団体と役場5課室による特別巡回指導を実施し，帰宅の声かけや喫煙・危険行為の注意等を行い，青少年の非行化防止を図ります。

- 平成26年度実施期間 7月中旬から9月中旬まで
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

3-2 家庭の教育力の向上を支援します

親子ふれあい劇場の開催-----【家庭における教育力の向上】

親子で一緒に人形劇や紙芝居等を見ることで，豊かな心の育成及び親子の対話促進を図ります。

- 対象 村内幼稚園児とその保護者
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

家庭教育学級の促進-----【家庭における教育力の向上】

保護者自身が家庭教育の重要性について認識を深めることを目的に，幼稚園PTAと連携し，学習機会や交流会を各幼稚園で実施します。平成25年度からは，「東海村食育推進行動計画」に基づき食育に関する事業や講演を積極的に取り入れています。

- 対象 村立幼稚園児の保護者
- 問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

3-3 地域の教育力の向上を図ります

青少年育成東海村民会議-----【地域における教育力の向上】

村民が一体となって運動を展開し、次代を担う青少年の健全育成を図ることを目的としています。以下の本部事業の他、親子や地域とのふれあい行事等を中心とした支部事業を推進しています。

<自然体験学習の旅>

村内小学4・5・6年生及び中学2年生が、大自然の中で集団生活を体験します。小学生の自立心と中学生のリーダーシップを養います。

<ふるさと少年教室>

村内小学4・5・6年生を対象に、自分達の住む「ふるさと東海村」のすばらしさを発見するため、1年間に及ぶ行事を自分達で企画します。やり遂げることの大切さを学びます。

<母と子のサロン>

村内の0歳児（第1子）を持つ母親を対象に、絵本の読み聞かせ、手遊び等のレクリエーションを楽しみながら、育児に関する情報交換や相談等が気軽にできる友達づくりを支援します。

<ちびっこ集まれ！お父さんと遊ぼう!!>

村内の2・3歳児を持つ父親を対象に、集団でのゲーム等を通して、父子（親子）のふれあいの場を提供し、父親の子育て参加を推進します。



●問い合わせ 青少年育成東海村民会議事務局（029-282-7049 青少年センター内）

子ども会-----【指導者育成と確保】【小・中・高校生のリーダーの育成】

子ども会活動では、社会の一員として必要な知識・技能・態度を「遊び」を通して学ぶことができます。村内の小学生が「仲間」となれるよう、リーダー研修会や班活動等、心身の成長発達に大切な教育的活動を行っています。

●問い合わせ 東海村子ども会育成連合会事務局（029-282-7049 青少年センター内）

青年会-----【指導者育成と確保】【小・中・高校生のリーダーの育成】

青年会は、青年相互の親睦と研鑽を通じ、明るい地域づくりに寄与するとともに、各自の人間的成長を図ることを目的とし、活動しています。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

高校生会-----【指導者育成と確保】【小・中・高校生のリーダーの育成】

高校生会は、自主的・奉仕的活動により、明るい地域づくりに協力するとともに会員相互のふれあいと研鑽を通して、次世代を担う調和のとれた人間形成を図ることを目的としています。

●問い合わせ 生涯学習課【青少年担当】（029-282-7049 青少年センター内）

3-4 子どもたちの安全を確保します

通学路の安全確保-----【通園・通学路の確保】

学校及び教育委員会の他、道路管理者・警察署と連携を図りながら、通学路の安全点検・対策を実施しています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1 4 1 3）

様々な災害等を想定した防災教育-----【防災意識の向上と防犯・安全対策】

村立幼稚園及び小中学校では、緊急時に自分の命を自分で守れる力を育むため、様々な防災教育を行っています。また、地域との連携についても考えていきます。

- 実施内容 防災教室（煙体験・消火器訓練・講演会）、避難訓練、教科における防災教育など

- 避難訓練は毎回違う設定で実施しています。

地震・原子力災害対策…帰宅途中、休み時間、帰宅後、保護者への引渡し等

火災対策…出火場所

不審者対策…進入場所の変更（逃げる場所、方向等）

- 問い合わせ 村立各幼稚園及び小中学校

防犯カメラの設置-----【学校の防犯・防災機材の整備】

各小中学校及び幼稚園に防犯カメラを設置し、児童生徒の安全・防犯対策に役立てています。

- 問い合わせ 学校教育課【学校教育担当】（内線 1 4 1 3）

3-5 郷土理解の促進を図ります

小中学校社会科副読本の作成-----【郷土資料の活用】

社会科の副読本として、小学3年生用に「のびゆく東海」、中学1年生用に「郷土東海」を編集・発行しています。地域の様子や歴史、産業の特色等をこれらの副読本を活用して学び、地域に誇りと愛着がもてる児童生徒を育成します。

- 問い合わせ 指導室（内線 1 4 1 6）

成人式の企画・運営-----【新成人による成人式の企画・運営】

成人者で構成する「成人式実行委員会」を組織し、成人式典の企画及び運営を行います。成人としての自覚と自立を促し、人生の新たな一步を踏み出す契機とします。

- 平成26年度開催日 平成27年1月上旬

- 問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】

（029-282-3329 中央公民館内）



成人自らが企画・運営

4-1 様々な学習とその成果を発表する機会の充実に努めます

生涯学習ボランティアバンク-----【学習機会の提供】

学習の機会を求める住民、学習成果の発表の場を求める住民の双方をコーディネートし、ニーズに合った学習相談や情報の提供、ボランティア活動の支援等を行います。

●公開場所 村公式ホームページ

●問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

中央公民館の講座-----【学習機会の提供】

村民の学習意欲や時勢のニーズを踏まえた講座の企画・募集を行います。

●問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

人権教育講演会-----【学習機会の提供】

人権についての正しい理解や認識を深める機会を提供するため、住民を対象に人権をテーマとした講演会を開催します。

●問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（029-282-3329 中央公民館内）

4-2 文化芸術活動を支援し、その振興を図ります

東海村少年少女合唱団の育成-----【住民の芸術文化活動の活性化】

定期演奏会・練習・研修を実施するとともに、東海村文化祭・茨城県少年少女合唱祭・地域事業等へ参加します。

●問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線1423）

芸術祭・文化祭の開催-----【文化芸術団体の育成】

芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村民のための手作りの芸術祭・文化祭を目指し、実行委員会を組織して運営します。

●平成26年度開催日

芸術祭 平成26年5月11日（日）～6月7日（土）

文化祭 平成26年10月30日（木）

11月1日（土）～3日（月）

（内容及び日時は変更になる場合があります）

●問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】
（内線1423）



文化祭の展示

4-3 文化財の保存と活用を図ります

自然調査-----【文化財の保存と有効活用】

東海村の自然希少動植物等について調査を実施しています。自然保護団体や住民と協働し、自然保護啓発活動も行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1 4 2 3）

埋蔵文化財発掘調査-----【文化財の保存と有効活用】

埋蔵文化財を調査・保存し、開発との調整等の事務手続きを行います。

- 問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1 4 2 3）

文化財補助事業費補助-----【文化財の保存と有効活用】

村内の文化財の所有者等に対し、その維持管理に要する費用の一部を補助することにより、文化財の保護・活用を促進します。

- 対象 県指定文化財、村指定文化財、国登録有形文化財
- 申し込み・問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】（内線 1 4 2 3）

4-4 読書活動の推進と啓発を図ります

「図書館だより」の発行-----【図書館情報の提供】

奇数月の 10 日に発行します。発行したものは、館内で配布するほか、小学生のいる家庭及び中学校の各クラスに配布します。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（0 2 9 - 2 8 2 - 3 4 3 5 図書館内）

コミュニティセンター図書コーナー-----【図書館サービスの充実】

村内各コミュニティセンターにも「図書コーナー」が整備されています。本・雑誌の貸出、返却、村立図書館との相互利用ができます。

- 相互利用の例
 - ・図書館で借りた本をコミュニティセンターに返却する（逆も可能）。
 - ・図書館ホームページで予約した本をコミュニティセンターで受け取る。
- 利用上の注意
 - ・利用カードの登録は村立図書館をお願いします。
 - ・公共施設広域利用による県央地域市町村の方は利用できません。
- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（0 2 9 - 2 8 2 - 3 4 3 5 図書館内）

ブックスタート-----【本に親しむ環境づくり】

社会福祉課・保健年金課と連携し、5ヶ月乳児健診時に、ブックスタートパック（絵本 1 冊、絵本リスト、育児支援パンフレット等）を配布します。その際、ボランティアによる読み聞かせを 1 対 1 で行います。また、フォローアップ事業として「赤ちゃんのためのおはなし会」を開催します。

- 問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】（0 2 9 - 2 8 2 - 3 4 3 5 図書館内）

「第二次東海村子ども読書活動推進計画」の策定-----【本に親しむ環境づくり】

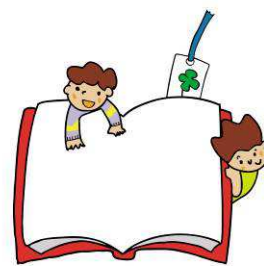
「東海村子ども読書活動推進計画」の実施期間が平成27年3月で終了するにあたり、「第二次東海村子ども読書活動推進計画」を策定します。

●問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

図書館ボランティアの育成-----【社会全体での読書活動】

定期的なボランティア参加募集や、各ボランティア集会による情報交換、ボランティアを対象とした研修等を行い、図書館ボランティアの活動推進・充実を図ります。

種類	ボランティア活動内容
ブックスタート	5ヶ月健診時における絵本読み聞かせ等
読み聞かせ	図書館内でのおはなし会の開催、 派遣依頼による出前おはなし会の開催。
新聞記事切抜き	東海村や原子力に関する新聞記事の 切り貼りと掲示。(過去分は製本して配架)
図書修理	本などの修理。
資料の書架整理	資料の返却と整理整頓。
対面朗読	本を読むのが困難な方への対面朗読。



●問い合わせ 生涯学習課【図書館担当】(029-282-3435 図書館内)

4-5 スポーツ活動に関する機会の提供に努めます

スポーツ大会出場助成金-----【スポーツ活動に関する相談・連携体制の維持】

地域におけるスポーツの振興及びスポーツによる地域の活性化を図るため、県大会等を経て出場する全国大会（主催等に要件があります）に出場した個人又は団体へ、出場費用の一部を助成しています。

●問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】(内線1422)

学校への地域スポーツ指導者派遣-----【学校の運動部活動との連携・交流】

中学校部活動へ体育協会より指導者を派遣し、スポーツを通じた青少年健全育成、競技力の向上、教員に対する指導方法の支援を図ります。

●問い合わせ 生涯学習課【文化・スポーツ振興担当】(内線1423)

5-1 学校施設の適切な運営管理に努めます

幼稚園，小中学校施設の維持管理-----【幼稚園・小中学校の運営】

【幼稚園・小中学校の管理と改修】

学校や幼稚園の施設を維持するためには，適切な維持管理が必要です。学校・幼稚園・教育委員会が協力しながら，施設の改修・修繕，教育に必要な備品の管理，光熱水費の節減など，様々な取り組みを実施しています。

●平成26年度の主な大規模工事

- ・東海南中学校内装改修工事
- ・舟石川小学校内装改修工事
- ・石神・舟石川幼稚園外装改修工事設計業務委託

●問い合わせ 学校教育課【施設整備担当】（内線1417），【学校教育担当】（内線1413）

5-2 学校施設の整備と改築を進めます

幼稚園，小中学校施設の耐震化と改築-----【幼稚園・小中学校の耐震化と改築】

学校施設は，児童・生徒等が1日の大半を過ごす活動の場であるとともに，非常・災害時には地域住民の避難所としての役割を果たす施設であるため，その安全性は特に重要となります。村では，村立小中学校と幼稚園の耐震化状況・耐震化計画を公表し，学校施設の早期耐震化を進めます。

●平成26年度の主な大規模工事及び設計業務

- ・東海中学校プレハブ校舎改修工事
- ・東海中学校外構整備工事
- ・非構造部材耐震改修調査業務委託

●公表場所 東海村公式ホームページ

●問い合わせ 学校教育課【施設整備担当】（内線1417）



建設中の東海中学校（H26.5.24 現在）

5-3 社会教育施設の整備充実を図ります

文教施設再整備事業-----【社会教育施設の管理と改修】

東海村文教施設再整備計画検討委員会の検討を踏まえ，老朽化が進んでいる文教施設の機能複合化や更新，さらに新設などを計画的に進めます。

●平成26年度の主な大規模工事…11，14頁参照。

●問い合わせ 生涯学習課【生涯学習担当】（中央公民館内 029-282-3329）

VI 資料編～教育委員会～

1 東海村教育委員会の沿革

年	月	概要
昭和22	4	「学校教育法」が施行し、小学校6年、中学校4年の義務教育となる。村松国民学校、石神国民学校を改め、(旧)村松小学校、石神小学校とし、各中学校を併設する。
23	4	村松中学校と石神中学校が合併し、東海中学校が開校。村松村、石神村の組合立とする。水戸陸軍飛行学校の前渡飛行場の兵舎払下げを受け、現在地の民地を買収し、解体・移築を行う。台風の影響で校舎建設が遅れ、9月に完成。
24	1	(旧)村松小学校須和間分教場が須和間小学校となる。
27	10	「教育委員会法」が施行され、村松村教育委員会、石神村教育委員会が発足。各委員会は公選4名、議会選出1名の計5名の教育委員で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を各村役場内に設置。
30	3	村松村、石神村の合併により東海村が誕生。東海村教育委員会が発足。教育委員は両村の公選の者から2名ずつ互選、及び議会選出1名の5名で構成し、教育長を選出。教育委員会事務局を役場内に設置。
31	10	「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が施行され、教育委員の選任方法が公選制から任命制（村長が議会の同意を得て任命）に変更される。以後、委員の任期は4年となる。
34	4	日本原子力研究所の荒谷台住宅公共棟を使用し、東海なかよし幼稚園（私立）が発足。研究所関係職員の子弟を対象とする。（37年～ 一般村民の子弟も入園）
36	10	教育委員会事務局が、学校教育、社会教育の2係制となる。
37	4 6	児童数増加により、(旧)村松小学校を分割し、白方小学校、照沼小学校が開校。 旧石神村役場を転用し、東海なかよし幼稚園 石神分園が開園。
38	3 10	石神小学校新校舎が完成。 学校法人東海学園が認可され、東海なかよし幼稚園の設立者となる。 (旧)村松小、石神小旧校舎の廃材を利用し、地区公民館分館を9館建設する（～41年）。
39	3 4	東海中学校敷地内にあった役場庁舎（教育委員会事務局を含む）が焼失。東海中学校校舎の一部も焼失。敷地内の青年研修所に事務局を移転。 原研長堀住宅内に東海なかよし幼稚園 長堀分園が開園。
40	3 4	東海中学校新校舎が完成。 宮内庁より建舎の払下げを受け、村松1220番地60に東海なかよし幼稚園が移転、新園舎が完成する。長堀分園を廃止し、園児は本園に通園となる。
41	4	役場庁舎が舟石川821番地に新築されるに伴い、教育委員会事務局も移転。
45	7	村松2124番地に須和間小学校を移転。
46	4	須和間小学校を中丸小学校と改称して開校。
47	11	東海なかよし幼稚園及び石神分園が東海村立となり、村松幼稚園及び石神幼稚園と改称する。（学校法人東海学園は解散する） 4,5歳児の2年保育制とする。
48	4	舟石川幼稚園が開園。
49	4 5	教育委員会事務局が、社会体育係を新設し、3係制となる。 晴嵐荘敷地の払下げを受け、宿幼稚園が開園。
50	4	須和間小学校跡地に須和間幼稚園が開園。

年	月	概要
昭和51	5	民間会社の社員寮建屋を改修し、村立青年の家（現 中央公民館）が完成。教育委員会事務局が青年の家に移転。
52	4	村民会館（現 東海文化センター）が完成。
53	4	東海中学校の過密解消のため、東海南中学校が仮校舎で開校。（校舎建設完了は7月）
54	4	指導主事が教育委員会事務局に派遣される。
55	8	教育委員会事務局に「課」を設置。学務課，社会教育課，指導室の2課1室制となる。
56	4	石神小学校へのスクールバス通学の解消，及び中丸小学校の過密解消のため，舟石川小学校が開校。
57	4 12	白方小学校の過密解消のため，村松小学校が開校。 白方小学校に言語学級を開設し，村内の発達支援の拠点とする。（58年度から幼稚園教諭を派遣し，幼稚部として「こころとことばの教室」を開設。59年度に情緒学級を併設。） 総合体育館が完成。
59	10	村長部局から教育委員会（社会教育課）へ，村民会館の管理運営が委任される。
60	8	村立図書館が開館。
62	4	社会教育課内に青少年センターを設置。村民会館を「東海文化センター」に改称。
63	4	石神コミュニティセンターが完成。
平成元	3 11	村松幼稚園新園舎が完成。 村松コミュニティセンターが完成。
3	4	(財)東海村文化・スポーツ振興財団が設立。文化センター，総合体育館，ステーションギャラリー等の管理運営業務を委託。
5	12	白方コミュニティセンターが完成。
6	9	真崎コミュニティセンターが完成。
7	4	適応指導教室を中央公民館内に設置。
8	12	部制導入に伴い，学務課が学校教育課に改称。
9	3 12	役場庁舎が白方1748番地1（その後，住居表示の実施により東海三丁目7番1号に変更）に新築されるに伴い，教育委員会事務局も移転。 中丸コミュニティセンターが完成。
10	9	舟石川コミュニティセンターが完成。
11	4	全ての幼稚園で専任園長制，及び3歳児保育を開始。 行政行革に伴う整理統合により，文化センター管理を(財)東海村文化・スポーツ振興財団に全面委託する。
13	4	地区公民館分館を「自治集会所」と改め，企画課（現 自治推進課）に移管。
15	12	石神小学校新校舎が完成。
16	4	図書館を「課」として位置づける。 社会教育課のコミュニティセンター運営管理業務を，村長部局の自治推進課に移管。
18	4	(財)東海村文化・スポーツ振興財団を社会教育施設の指定管理者とする。
19	4 7	幼稚園で「預かり保育」を開始。 発達支援に係る総合的な拠点として，東海村総合支援センターなごみ内に「発達支援センター」を設置。

年	月	概要
平成22	1	白方小学校を白方2009番地に移転。（新校舎の完成は平成21年10月）
	4	村独自の少人数学級（小学校第1学年）を開始。（24年度から第1・2学年に範囲拡大）
23	3	東日本大震災が発生し、校舎・園舎が被害を受ける。※下記参照
	5	適応指導教室が図書館増築部分に移転し、教育支援センターと改称する。
	10	図書館の増改築が完了し、リニューアルオープンする。
24	4	社会教育課が生涯学習課に改称。
25	2	照沼小学校新校舎が完成。
26	4	図書館を「担当」として位置づけ、生涯学習課に編入。

※東日本大震災による学校・幼稚園の移転

名称	移転先	始期	終期	備考
照沼小学校	村松小学校	平成23年 3月	平成25年 3月	スクールバス使用
東海中学校	東海南中学校 中央公民館	〃 23年 3月	〃 23年 8月	一部移転
	仮設校舎	〃 23年 9月	現在	
舟石川幼稚園	舟石川小学校	〃 23年 3月	〃 23年10月	
宿幼稚園	村松コミュニティセンター	〃 23年 3月	〃 23年 7月	
	仮設園舎	〃 23年 9月	現在	
須和間幼稚園	村松幼稚園	〃 23年 3月	〃 23年 8月	スクールバス使用
	仮設園舎	〃 23年 9月	〃 24年 8月	南台団地内

2 歴代教育委員

氏 名	就 任	退 任
照沼 節義	昭和30. 3. 31 (公選30. 3. 31)	昭和35. 9. 30 (31. 9. 30)
黒沢 芳雄	30. 3. 31	35. 9. 30
川崎志農夫	30. 3. 31	34. 9. 30
塙 馨	30. 3. 31	31. 3. 31
根本 力	30. 3. 31	31. 3. 31
小泉 勝一	30. 3. 31 (議会選出)	31. 9. 30
石川孝一郎	31. 3. 31	32. 9. 30
塙 幸一	31. 3. 31	33. 9. 30
藤井 実	33. 3. 20	37. 3. 19
藤田 勝一	33. 10. 1	35. 1.
川崎忠四郎	34. 10. 17	38. 10. 16
萩谷秋次郎	35. 3. 15	37. 9. 30
高槌 安	35. 12. 1	39. 11. 30
照沼 信邦	35. 12. 1	平成 4. 10. 5
石川 紀	37. 3. 26	昭和41. 3. 25
須和 清彦	37. 10. 18	41. 10. 17
大内 捨次	38. 10. 26	50. 6. 1
飛田 梅男	39. 10. 1	43. 9. 30
舛井 正明	41. 3. 26	45. 3. 25
本多 忠二	42. 10. 26	46. 10. 25
青地 哲男	43. 10. 1	47. 9. 30
石橋 秋	45. 7. 2	52. 9. 27
坪 常美	46. 11. 16	50. 10. 25
原 昌雄	47. 10. 1	59. 10. 5
大島 正	50. 6. 28	56. 6. 30
根本 義男	52. 9. 27	57. 12. 21
根本 正	52. 9. 27	60. 10. 7
金田 清	56. 7. 1	60. 11. 30
市毛 貢	57. 12. 22	平成 2. 12. 21
高野 唯	59. 10. 6	昭和63. 10. 5
塙 隆	60. 10. 8	平成 9. 10. 7
小林 量介	60. 12. 10	3. 2. 28
柴 是行	60. 10. 6	4. 10. 5
金子 二郎	平成 2. 12. 22	10. 12. 21
清水 澄夫	3. 4. 1	14. 3. 31
萩谷 準	4. 10. 6	20. 10. 5
黒羽根弘一	4. 10. 6	16. 10. 5
阿部 勝子	9. 12. 16	13. 12. 15
若山 直昭	10. 12. 22	18. 12. 21
舛井 正義	18. 12. 22	22. 12. 21
越塚ゆかり	13. 12. 20	23. 12. 14
高橋 健彦	14. 4. 1	23. 12. 14
原 淑行	16. 10. 6	24. 10. 5
塙 厚	20. 10. 6	現 任
小泉裕理子	22. 12. 22	現 任
根本 仁子	23. 12. 15	現 任
川崎 松男	24. 1. 1	現 任
西野 晋哉	24. 10. 6	現 任

3 歴代教育委員長

氏名	就任	退任
黒沢 芳雄	昭和 30. 3 (公選 30. 3)	昭和 35. 9 (31. 9)
高槌 安	35. 12	38. 10
照沼 信邦	38. 11	平成 4. 10
金子 二郎	平成 4. 10	10. 10
萩谷 準	10. 10	20. 10
越塚ゆかり	20. 10	23. 12
塙 厚	24. 1	現 任

4 歴代教育長

氏名	就任	退任
照沼 節義	昭和 30. 3 (公選 30. 3)	35. 9 (31. 9)
川崎忠四郎	35. 12	38. 10
高槌 安	38. 11	39. 11
大内 捨次	39. 12	50. 6
大島 正	50. 6	56. 6
金田 清	56. 7	60. 11
高野 唯	60. 12	63. 10
小林 量介	63. 10	平成 3. 2
清水 澄夫	平成 3. 4	14. 3
高橋 健彦	14. 4	23. 12
川崎 松男	24. 1	現 任

5 平成25年度 教育委員会の活動

(1) 教育委員会の開催状況

区分	開催日	種別	提出議題及びその他の報告
4月定例会	4月26日	報告 〃 〃 〃 〃 議案 〃	・平成25年度東海村教育行政の重点施策 ・平成25年度東海村教育予算 ・東海村立中丸小学校建設工事基本設計 ・東海村社会教育委員の委嘱 ・東海村公民館運営審議会委員の委嘱 ・東海村スポーツ推進委員の委嘱 ・東海村立照沼小学校建設基金の設置、管理及び処分に係る条例を廃止する条例（意見の決定） ・東海村子ども読書推進委員会設置要綱の制定
5月定例会	5月29日	報告 議案 〃 〃 その他 〃	・東海村図書館協議会委員の委嘱 ・東海村児童生徒等の就学に関する規則の一部改正 ・東海村障害児就学指導委員会規則の一部改正 ・東海村立小中学校校内就学指導委員会要領の一部改正 ・平成25年度学齢簿 ・「東海村教育の概要」の見直し
6月定例会	6月24日	報告 〃 〃 〃 〃 〃 その他 〃	・平成25年度東海村一般会計補正予算（第1回） ・第25-28-102-K-001号 東海中学校建設工事（建築工事）及び付帯工事 ・第25-28-102-K-002号 東海中学校建設工事（電気設備工事） ・第25-28-102-K-003号 東海中学校建設工事（機械設備工事） ・東海村文化財保護審議会委員の委嘱 ・東海村障害児就学指導委員会及び専門委員会の委員の委嘱 ・児童生徒の健全育成に関する警察と学校との連絡制度に係る協定書 ・東海村奨学基金の状況及び奨学生選考結果の概要 ・平成25年度東海村教育行政評価（東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価）（平成24年度分）
7月臨時会	7月19日	議案 その他	・平成26年度小・中学校特別支援学級（知的障害）において使用する教科用図書 ・平成25年度東海村教育行政評価（平成24年度分）に係る対象事業の選定
7月定例会	7月25日	議案 その他	・平成25年度要保護及び準要保護児童・生徒の認定 ・平成25年度地域との連携による学校の防災力強化推進事業
8月定例会	8月27日	報告 〃 議案 〃 〃 〃	・平成25年度東海村一般会計補正予算（第2号） ・東海村障害児就学指導委員会の審議結果 ・平成25年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村指定文化財指定に関する東海村文化財保護審議会への諮問（堀米A遺跡出土翡翠製大珠） ・（仮称）文教施設再整備計画検討委員会設置要綱の制定 ・東海村スポーツ推進委員の委嘱
9月定例会	9月25日	報告 〃 議案 選挙 〃	・東海村幼保連携施設建設工事（村立村松保育所・村立宿幼稚園）実施設計 ・東海村立中丸小学校建設工事実施設計 ・平成25年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村教育委員会委員長選挙 ・東海村教育委員会委員長職務代理者の選挙
10月定例会	10月23日	報告 〃 〃 〃 〃 議案 〃 その他 〃	・第25-15-102-K-001号 幼保連携施設建設工事 ・平成25年度東海村一般会計補正予算（第3号） ・平成25年度東海村一般会計補正予算（第4号） ・第25-28-102-K-006号 中丸小学校建設工事（電気設備工事） ・第25-28-102-K-007号 中丸小学校建設工事（機械設備工事） ・東海村指定文化財の指定について（石神城跡） ・東海村指定文化財の指定について（堀米A遺跡出土翡翠製大珠） ・平成24年度東海村教育費の決算 ・平成24年度公益財団法人東海村文化・スポーツ振興財団決算等の報告

区分	開催日	種別	内容
11月定例会	11月28日	議案 〃 〃 〃 その他	・東海村幼保連携施設建設基金の設置，管理及び処分に関する条例の制定（意見の決定） ・平成25年度東海村一般会計補正予算（第5号）（意見の決定） ・東海村学校給食食物アレルギー対策検討委員会設置要綱の制定 ・平成25年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・教育委員会制度改革
12月定例会	12月17日	報告 〃 選挙 その他 〃	・第25－28－102－K－005号 中丸小学校建設工事（建築工事）及び付帯工事 ・東海村障害児就学指導委員会の審議結果 ・東海村教育委員会委員長職務代理者の選挙 ・平成25年度東海村教育行政評価（平成24年度分）掲載内容の確認 ・平成25年教育委員会活動に係る各委員の所感・意見等
1月定例会	2月4日	議案 〃 〃 その他 〃 〃	・公立学校施設整備計画（耐震化年次計画） ・東海村いじめ防止基本方針策定委員会設置要綱の制定 ・平成25年度（平成24年度事業対象）東海村教育行政評価報告書（東海村教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価） ・平成25年度 東海村教育振興大会表彰者 ・平成25年度 地域との連携による学校の防災力強化推進事業実施報告書 ・「今後の地方教育行政の在り方について」（中央教育審議会答申）
2月定例会	2月25日	報告 議案 〃 〃 〃 〃 〃 〃 その他	・東海村障害児就学指導委員会の審議結果 ・平成25年度東海村一般会計補正予算（第7号）（意見の決定） ・平成26年度東海村教育予算（案）（意見の決定） ・平成26年度東海村教育行政の重点施策 ・平成25年度要保護及び準要保護児童・生徒の追加認定 ・東海村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例（意見の決定） ・東海村スクールカウンセラー等設置要綱の制定 ・東海村いじめ防止基本方針の制定 ・文教施設再整備事業
3月臨時会	3月13日	議案	・教職員の人事異動
3月定例会	3月25日	議案 その他	・東海村奨学基金及び奨学金貸与に関する条例施行規則の一部を改正する規則 ・子ども・子育て支援新制度の概要
3月臨時会	3月31日	議案 〃 〃	・東海村教育委員会組織の改編等に伴う関係規則の整備に関する規則 ・東海村教育委員会組織の改編等に伴う関係告示の整備に関する告示 ・東海村教育委員会組織の改編等に伴う関係訓令の整備に関する訓令

(2) 回数・件数

区分	開催回数	教育委員会提出議題件数			
		選挙	議案	報告	協議
定例会	12回	3件	28件	26件	0件
臨時会	3回	0件	5件	0件	0件
合計	15回	3件	33件	26件	0件

※ 議題件数に「その他」は含みません。

(3) その他の活動（参加行事・研修会等）

月日	内容	月日	内容
4月 1日	教職員等辞令交付伝達式 （新任・転入者）	9月 7日	中学校体育祭
4月 9～11日	小・中学校，村立幼稚園 入学（園）式	10月14日	東海村総合体育大会
5月 7日	東海村学校運営推進委員会 （学校長による学校運営方針の説明）	11月25日	3校合同引渡し訓練 （東海南中・舟石川小・中丸小）
5月 8～10日	学校訪問（村内の全小・中学校）	11月20日	研究発表会（東海中学校）
5月16日	茨城県市町村教育委員会連合会 定期総会・講演会（石岡市）	1月11日	東海村成人の集い
5月25日	小学校運動会	2月 6日	立志式
5月31日	関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会 総会・研修会（つくば市）	2月14日	東海村教育振興大会
6月 3日	茨城県第2採択地区 第1回教科用図書 選定協議会（埴委員長）	2月27～28日	教育委員県外研修 （東京都狛江市・日野市）
7月 3日	茨城県第2採択地区 第2回教科用図書 選定協議会（埴委員長）	3月12, 19, 20日	小・中学校，村立幼稚園 卒業（園）式
8月27日 （定例会終了後）	平成25年度教育行政評価 （平成24年度分）ヒアリング	3月31日	教職員等辞令交付伝達式 （退職・転出者）
8月30日	市町村教育委員会教育委員 研究協議会（水戸市）		

6 教育委員会職員数（平成26年度）

	一般職員	管理栄養士	指導主事	再任用職員	非常勤・臨時職員
教育次長	1	0	0	0	
学校教育課	12	1	0	0	育休代替 1
生涯学習課	16	0	0	1	文化財保護専門員 1 文化財調査作業員 6 嘱託員（中央公民館） 2 特別青少年相談員 1 社会教育指導員 2 青少年カウンセラー 1 嘱託員（図書館） 10
指導室	2	0	3	0	発達支援センター指導員 2 〃 コーディネーター 1 〃 カウンセラー 2 〃 言語聴覚士 1 心の居場所づくり推進相談員 4

※平成26年5月1日現在。幼稚園，小中学校勤務の職種を除く（40・41頁参照）。

7 協議会・審議会・委員会（平成26年度）

※平成26年5月1日現在

担当課	名称	委員数 (人)	役割
学校教育課	東海村教育委員会事務点検 評価委員	2	教育委員会の権限に属する事務の点検及び評価を行うにあたり、学識経験者の知見を活用する。
	奨学生選考委員会	8	東海村奨学金に係る奨学生の選考を行う。
	小・中学校学区問題協議会	-	村内小中学校の学区編成の適正化を図る。 (検討事案が発生した場合に開催)
	公立教育施設建設計画検討 委員会（中丸小学校）	19	公立教育施設の建設を円滑に推進するため、地域代表者、 教育関係者、学識経験者により建設計画等を検討する。
	幼児施設設置協議会	13	幼児施設（幼稚園及び保育所）の設置又は収容定員の変更 の申請があった場合に開催し、計画の審議、村長又は教育 委員会への意見の報告を行う。
	結核対策委員会	6	村内児童生徒の定期健康診断における結核健診の問診結果 を受け、精密検査が必要な者の管理方針を検討する。
	学校給食食物アレルギー 対策検討会委員会	14	学校給食における食物アレルギー対応マニュアルに関する 事項について協議及び検討を行い、対応マニュアルを策定 する。
指導室	障害児就学指導委員会	14	特別な教育的支援を必要とする幼児、児童生徒に対し、適 切な就学指導を行うため、専門的な知識を有する委員が調 査及び審議を行う。
	障害児就学指導専門委員会	20	各幼稚園、小・中学校の特別支援コーディネーター等で組 織し、各小中学校が作成した判定資料を基に、適切な就学 指導に関する調査及び審議を行う。
生涯学習課	社会教育委員	7	社会教育に関し、教育長を経て教育委員会に助言する。
	公民館運営審議会	5	公民館における各種事業の企画実施につき、調査・審議を 行う。
	文教施設再整備計画検討 委員会	15	文教施設の再整備を円滑に推進するため、再整備計画の策 定及び進行管理等について協議・検討を行う。
	文化財保護審議会	7	東海村に係る文化財の保存及び活用に関する重要事項につ いて教育委員会の諮問に応じて調査・審議し、建議を行 う。
	スポーツ推進委員	22	スポーツの推進のための事業の実施に係る連絡調整並びに 住民に対するスポーツの実技の指導その他スポーツに関す る指導及び助言を行う。
	学校開放運営協議会	19	学校開放の運営を円滑に、かつ、効果的に実施するため協 議を行う。
	青少年問題協議会	10	学校・家庭・地域が有機的に連携が図れるように関係者の 交流や情報の交換などを行う。
	青少年センター運営協議会	7	青少年を取り巻く環境が変化しているため、青少年のニー ズや環境の変化を的確に把握し施策に反映する。
	青少年相談員連絡協議会	39	青少年相談員活動に関する研究、連絡及び情報交換を行 い、青少年健全育成と非行防止を図る。
	図書館協議会	9	図書館サービスの充実を図るため図書館運営の諮問機関と して運営のあり方などの専門的な意見を聴取し、図書館 サービスの充実を図る。
	子ども読書活動推進委員会	7	平成22年度に策定された「東海村子ども読書活動推進計 画」に基づき、村の子どもたちの読書環境の向上を目指 し、計画の推進を図る。

8 各種団体への補助金一覧

※個人対象の補助事業は「事業のご案内」（15頁～）を参照。

担当課	補助金名称	補助目的	H26予算 (千円)
学校教育課	米飯給食費補助金	栄養のバランスのとれた学校給食を提供するとともに、地元産の米消費拡大を図る。	16,892
	私立幼稚園運営費補助金	私立幼稚園の健全な運営及び幼児教育の振興を図るため、運営費の一部を補助する。	3,300
指導室	村教育研究会活動費補助金	地域や各学校の課題研究や、教育に関する事業、実践教育等の活動を支援する。	973
生涯学習課	文化祭実行委員会補助金	村の文化活動を振興し、地域文化の向上及び発展に寄与するため、文化祭の開催を支援する。	2,481
	東海音頭保存会補助金	小中学生、自治会等への指導、各種イベントでの普及、後継者の育成等を行う活動を支援する。	332
	文化協会補助金	住民が芸術・文化をより身近なものに感じられるよう、村内芸術団体の自主的な活動を支援する。	3,226
	文化保存・自然保護活動支援補助金	村の文化の保存、自然の保護に関し、公益的に意義のある事業を新たに創出し、活動しようとする者に対して事業費を補助する。	500
	やったん祭補助金	青少年及び青少年育成団体による、青少年のための祭りであり、連帯感を深めるとともに相互の交流を図り、10年後、20年後のまちづくりの担い手となる青少年の健全育成を推進する。	1,100
	青少年育成村民会議補助金	青少年の健全育成を図るため、学校・家庭・地域が有機的な連携体制の整備に努め、連携強化及び地域の教育力向上を図る活動を支援する。	4,591
	村子ども会育成連合会補助金	子ども会育成連合会の活動を支援することで、小・中・高校生リーダー及び青少年育成者の養成を推進する。	1,079
	村青年会補助金	青少年育成者の養成を推進するため、青年会の活動を支援する。	136
	村高校生会補助金	高校生リーダーの養成を推進するため、高校生会の活動を支援する。	104
	村小中学校PTA連絡協議会補助金	学校・幼稚園と家庭が連携協力を図り、地域の教育力向上を推進するため、小中学校及び幼稚園PTA連絡協議会の活動を支援する。	78
	村幼稚園PTA連絡協議会補助金		44
	総合型地域スポーツクラブ補助金	誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも各自の趣味・目的に応じてスポーツに親しめる社会の実現に向けて、総合型地域スポーツクラブ「スマイルTOKAI」の支援を行う。	1,000
	体育協会補助金	各種競技大会、総合体育大会の開催など地域に根ざした活動を行うため、体育協会の活動を支援する。	6,739
	スポーツ少年団補助金	東海村スポーツ少年団の普及・育成・活動の活発化を図り、青少年のスポーツ振興・心身の健全育成に資するため、少年団本部の活動を支援する。	2,200
	読書活動推進団体活動費補助金	村内読書活動の向上、読書意欲の高揚を推進するため、読み聞かせ等を実施している団体の活動を支援する。	50

Ⅶ 資料編～学校教育～

1 小中学校の児童生徒数、及び職員数

※平成26年5月1日現在。()内数字は学級数。

学年 学校名	1	2	3	4	5	6	特支	合計	村職員						
									県職員	教諭	調理手	S S	図 書	生 活	その他
白方 小学校	94 (4)	89 (3)	97 (3)	103 (3)	104 (3)	121 (4)	10 (3)	618 (23)	30	1	正 2 臨 5	2	1	3	
照沼 小学校	18 (1)	17 (1)	18 (1)	20 (1)	16 (1)	22 (1)	3 (1)	114 (7)	12		正 2 臨 1	1	1	1	
中丸 小学校	120 (4)	113 (4)	90 (3)	78 (2)	93 (3)	95 (3)	9 (2)	598 (21)	29	1	正 2 臨 4	1	1	3	教育 1 カウンセラー1
石神 小学校	42 (2)	36 (2)	54 (2)	57 (2)	52 (2)	54 (2)	6 (2)	301 (14)	21		正 2 臨 2	1	1	2	教科 1
舟石川 小学校	84 (3)	94 (4)	91 (3)	97 (3)	98 (3)	105 (3)	2 (1)	571 (20)	28	1	正 2 臨 4	1	1	2	用務員 1 教科 1
村松 小学校	44 (2)	59 (2)	47 (2)	54 (2)	43 (2)	39 (1)	4 (2)	290 (13)	19		正 2 臨 1	1	1	3	教科 1
計	402 (16)	408 (16)	397 (14)	409 (13)	406 (14)	436 (14)	34 (11)	2,492 (98)	139	3	正 12 臨 17	7	6	14	6
東海 中学校	203 (6)	204 (6)	217 (6)	—	—	—	19 (4)	643 (22)	41		正 2 臨 5	5	1	3	カウンセラー1 N L T 1
東海南 中学校	211 (6)	185 (5)	194 (5)	—	—	—	14 (3)	604 (19)	35		正 2 臨 4	5	1	3	カウンセラー1 N L T 1
計	414 (12)	389 (11)	411 (11)	—	—	—	33 (7)	1,247 (41)	76		正 4 臨 9	10	2	6	4
総合計							67 (18)	3,739 (139)	215	3	正 16 臨 25	17	8	20	10

※ 略称 「県職員」 県費負担教職員等, 「正」 正職員, 「臨」 臨時職員, 「S S」 ステディ・サポーター,
「図書」 学校図書館指導員, 「生活」 生活指導員, 「教科」 教科特別指導員, 「教育」 教育指導員,
「N L T」 外国語指導講師

※カウンセラー, 教科特別指導員, 教育指導員は各校を巡回しています。

※舟石川小学校以外の用務員, 及び小学校の外国語指導講師は, 事業委託先の職員が派遣されています。



2 小中学校施設

※平成26年5月1日現在。

施設名	所在地	開設 年月	校地面積(㎡)		建物面積(㎡)				プール (m)	保有室数		
			建物 敷地	校庭 敷地	校舎		屋内 運動場	武道場		普通 (保育室)	特別 (遊戯室)	給食室
白方 小学校	白方 2009	S37. 4	17,255	23,910	8,267	鉄筋 2 階	1,385	－	25	28	12	1
照沼 小学校	照沼 903-2	S37. 4	4,824	14,582	3,901	鉄筋 2 階	1,352	－	－	7	11	1
中丸 小学校	村松 2124	S46. 4	9,630	17,324	3,713	鉄筋 3 階	1,344	－	－	20	5	1
石神 小学校	石神外宿 1055	M10.	8,330	13,690	5,513	鉄筋 3 階	1,359	－	25	15	10	1
舟石川 小学校	舟石川 690-1	S56. 4	13,572	24,264	4,727	鉄筋 3 階	836	－	25	21	8	1
村松 小学校	村松 1443	S57. 4	14,985	23,872	3,782	鉄筋 3 階	835	－	25	12	8	1
東海 中学校	舟石川 825	S23. 4	16,001	45,227	4,685 ※	鉄骨 2 階	1,103	551	50	19	11	1
東海南 中学校	船場 768	S53. 4	17,686	38,680	5,970	鉄筋 4 階 鉄骨 1 階	1,231	－	25	19	14	1

※東海中学校校舎面積4,685㎡のうち3,472㎡は仮設校舎分です。

3 村立幼稚園の児童，職員数，及び施設

※平成26年5月1日現在。()内数字は学級数。

園名	所在地	開設 年月	児童数				職員数			園地面積(㎡)		建物面積(㎡)		保有室数	
			3 歳	4 歳	5 歳	合 計	教 諭	講 師	介 助 員	建物 敷地	校庭 敷地	園舎		普通 (保育室)	特別 (遊戯室)
村松 幼稚園	村松北 1-4-1	S47. 11	32 (2)	76 (3)	82 (3)	190 (8)	10	3	5	2,989	2,583	2,039	鉄筋 2 階	8	1
石神 幼稚園	石神外宿 945	S47. 11	16 (1)	16 (1)	22 (1)	54 (3)	5	2	1	810	952	492	鉄骨 1 階	3	1
舟石川 幼稚園	舟石川 453	S48. 4	16 (1)	33 (2)	35 (2)	84 (5)	7	2	2	1,200	2,075	710	鉄骨 1 階	5	1
宿 幼稚園	村松 3370-1	S49. 5	15 (1)	11 (1)	9 (1)	35 (3)	5	1	2	1,560	2,367	537	鉄骨 1 階	3	1
須和間 幼稚園	須和間 440	S50. 4	16 (1)	32 (2)	31 (2)	79 (5)	6	2	3	1,275	1,428	721	鉄骨 1 階	5	1
計			95 (6)	168 (9)	179 (9)	442 (24)	33	10	13						

※「教諭」には園長・副園長・主任を含みます。

4 その他

(1) 村内幼稚園等の就園状況

※平成26年5月1日現在。

	施設数	3歳	4歳	5歳	合計
村 立 幼稚園	5	95	168	179	442
村 内 私 立 幼稚園	1	77	80	69	226
村 立 保 育 所	3	53	65	59	177
村 内 私 立 保 育 園	4	86	87	86	259
合 計	13	311	400	393	1,104

(2) 中学校卒業生の進路状況の推移

※平成26年5月1日現在。

	平成 21	22	23	24	25
卒業生徒	383	353	359	370	371
国公立 高等学校	270	260	274	241	282
私立 高等学校	107	85	77	121	79
国立高等 専門学校	5	6	7	8	10
就職	0	0	0	0	0
その他	1	2	1	0	0
進 学 率 (%)	99.7	99.4	99.7	100.0	100.0

(3) 東海村奨学金の運営状況

	貸 与 者 数	(内 訳)				貸与額 (円)	返 還 者 数	返還額 (円)
		高 校	高 専	大 学	専 門			
平成 21	76	6		63	7	35,865,000	73	10,271,750
22	75	6	1	61	7	34,320,000	83	13,551,750
23	83	5	1	69	8	38,900,000	95	17,010,000
24	91	9		69	13	41,400,000	105	18,575,800
25	75	7	0	55	13	35,280,000	119	19,768,200

※入学準備金分を含む。

※学校種類別の貸与額等については、18頁を参照。

【平成 26 年 3 月末現在】

基金総額 249,729,828 円

うち貸与額 231,496,000 円

うち預金額 18,233,828 円

Ⅷ 資料編～生涯学習～

1 東海村の文化財

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

(1) 国の登録有形文化財

名称	数量	登録番号	登録年月日	所有者	所在地
てるぬまけしゅうたくおもや 照沼家住宅主屋	1 棟	08-222 号	H19. 7. 31	個人	照沼 23

(2) 県指定文化財

	種別	名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	考古資料	じんぶつはにわ 人物埴輪	1 軀	考第 14 号	H6. 1. 26	東海村	船場 768
	絵 画	けんぼんちやくしよくしやうとくたいしえでん 絹本着色聖徳太子絵伝	1 幅	絵第 76 号	H18. 11. 16	願船寺	石神外宿 1047

(3) 村指定文化財

種別		名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
有形文化財	考古資料	ちやくとう 直刀 および三輪玉	直刀 1 三輪玉 8	第 2 号	S56. 2. 25	東海村	船場 768
	同	ぶじんはにわ 武人埴輪	1	第 6 号	S59. 3. 10	東海村	船場 768
	同	どぐう 土偶	1	第 7 号	S59. 3. 10	個人	村松 2304
	同	かまつきいせき しゅつどいぶつ 釜付遺跡出土遺物	手捏土器 77 剣形品 196 有孔円盤 126 勾玉 4 白玉 2 青銅製儀鏡 2 鉄刀 1 土師器 55	第 21 号	H14. 7. 1	東海村	船場 768
	同	ほつこめえーいせ きしゅつどひすいせいたいしゅ 堀米A遺跡出土翡翠製大珠	5	第 25 号	H25. 10. 23	東海村	東海三丁目 7-1
	歴史資料	じょうしゅうはんだごしやだいじんぐうえんぎ 常州埴田五所大神宮縁起, はんだじんぐうねんちゅうぎょうじならびにまつしやき 埴田神宮年中行事并末社記	1	第 12 号	S61. 3. 5	豊受皇大神宮	白方 662-1
民俗文化財	有形	じゅうおうどう 十王像 および奪衣婆	十王像 10 奪衣婆 1	第 8 号	S59. 3. 10	如意輪寺	照沼 55-1
	同	だんじょぞくたいざう 男女俗体坐像	2	第 9 号	S59. 3. 10	如意輪寺	照沼 55-1
	同	しょうきらいじんえま 鐘馗霊神絵馬	1	第 11 号	S59. 3. 10	虚空蔵堂	村松 8
	同	れいげんぼく 霊験木	木片 1 枚 附銭 53 枚 頭髮少量	第 20 号	H6. 3. 8	虚空蔵堂	村松 8
記念物	史跡	ごんげんやま こふん 権現山古墳	1	第 13 号	S61. 3. 5	個人	村松 943-1, 2
	同	べつとうやま こふん 別当山古墳	1	第 14 号	S61. 3. 5	個人	石神外宿 1208-1
	同	みとほつけい むらまつせいらん ひ 水戸八景「村松晴嵐」の碑	1	第 22 号	H14. 7. 1	東海村	村松 135
	同	ふなつかこふんぐん ごうふん 舟塚古墳群2号墳	1	第 23 号	H20. 12. 24	個人	村松 1221-8, 1221-9 の一部
	同	いしがみじょうあと 石神城跡	1	第 24 号	H25. 10. 23	東海村	石神内宿本城 1244 他

種別		名称	数量	指定番号	指定年月日	所有者	所在地
記念物	天然記念物	にょいりんじ 如意輪寺の常緑常葉樹	スダジイ 2 タブノキ 2	第 3 号	S58. 4. 20	如意輪寺	照沼 54, 57
	同	がんせんじ 願船寺のイチョウ	1	第 4 号	S58. 4. 20	願船寺	石神外宿 1047
	同	すみよしじんじや 住吉神社のサカキ	1	第 5 号	S58. 4. 20	住吉神社	石神外宿 1097
	同	エノキ	1	第 15 号	H 元. 3. 6	個人	石神外宿 429-2
	同	カヤ	1	第 16 号	H 元. 3. 6	個人	須和間 53-1
	同	ヤマザクラ	1	第 18 号	H 元. 3. 6	個人	村松 943-1

(4) 東海村「ふるさとの自然・文化」登録文化財

登録番号	樹木名	数	所在地	備 考
1	キシマツツジ	1	村松 727	
2	カヤ	2	村松 727	
3	キシマツツジ	1	舟石川 552 - 5	
4	キンモクセイ	1	石神外宿 815	
5	石神社のスギ(北側)	1	石神外宿 1	石神社
6	石神社のスギ(西側)	1	石神外宿 1	〃
7	ケンボナシ	1	石神外宿 832	
8	サツキ(笑い獅子)	1	石神外宿 815	
9	オリーブ	1	舟石川 787 - 16	
11	ヤブツバキ	1	石神外宿 815	
12	ホオノキ	1	村松 2138	
13	ヤマザクラ	1	村松 2012-1	
14	スギ	1	須和間 1	住吉神社
15	クヌギ	1	村松 2040-4	
17	クヌギ	1	須和間 1245-1	
18	ヤマザクラ	1	須和間 1246-2	
19	エノキ	1	村松 2633-1	
21	シラカシ	1	須和間 589	
22	アカガシ	1	須和間 1	住吉神社
23	サカキ	1	須和間 1	〃
24	アカガシ	1	須和間 1	〃
25	ヒイラギ	1	亀下 304	
26	クロマツ(みこしの松)	1	豊岡 450	
27	クロマツ	1	豊岡 450	
28	ケヤキ	1	亀下 126	
30	スギ(幹まがり杉)	1	村松 1624 - 1	
31	エゾヤマザクラ	1	村松 1370-2	
32	スダジイ	1	村松 4 - 45	阿漕ヶ浦クラブ
33	エノキ	1	村松 4 - 45	〃
34	セイヨウシャクナゲ	1	石神内宿 2248-5	
35	ヒサカキ	1	豊岡 1702-8	
36	ヤマザクラ	1	船場 616-4	
38	ナツグミ	1	照沼 869-1	

※10, 16, 20, 29, 37 は登録解除のため欠番。

(5) 埋蔵文化財発掘調査報告書

No.	発行年	名 称	発 行 元
1	昭和 30	常陸國村松村の古代遺蹟	村松村教育委員会
2	44	東海村須和間埋蔵文化財緊急調査報告書	東海村教育委員会
3	47	常陸須和間遺跡	雄山閣出版
4	52	小澤野遺跡調査概報	東海村教育委員会
5	53	小澤野 -茨城県東海村須和間地区における古代集落の研究-	〃
6	53	部原遺跡調査報告書	〃
7	57	常陸部原遺跡	〃
8	昭和 58	常陸馬頭根竈址	東海村教育委員会
9	58	茨城県教育財団文化財調査報告第 23 集 二本松古墳・石神外宿 A・B 遺跡	(財)茨城県教育財団
10	58	東海村平原遺跡調査報告	東海村教育委員会
11	61	東海村の遺跡 (埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書)	〃
12	61	常陸釜付祭祀遺跡	〃
13	62	平原	〃
14	62	茨城県御所内遺跡	〃
15	63	須和間 12 号墳の調査	〃
16	平成元	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(1 次調査)-	〃
17	2	常陸部原古墳	〃
18	3	平原 B 貝塚 -茨城県那珂郡東海村縄文貝塚の調査-	〃
19	3	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査(2 次調査)-	〃
20	4	石橋向 B・C 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在古代集落址-	〃
21	4	石神城跡 -茨城県那珂郡東海村所在中世城跡の調査-	〃
22	4	茨城県教育財団文化財調査報告第 76 集 石伏南遺跡・東原遺跡	(財)茨城県教育財団
23	5	常陸白方古墳群	東海村教育委員会
24	6	常陸下ノ諏訪南遺跡	〃
25	8	常陸銭塚古墳・白方古墳群	〃
26	8	横谷津遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在の埋蔵文化財の調査-	〃
27	8	白方遺跡群 -茨城県那珂郡東海村所在の古代集落址の調査-	〃
28	9	二ノ堀 B 遺跡・八軒原 A 遺跡 -茨城県那珂郡東海村所在・平安時代集落址の調査-	〃
29	10	以古田 A・B 遺跡・上ノ諏訪遺跡・石伏東遺跡	〃
30	12	常陸国石神城とその時代	〃
31	13	茨城県教育財団文化財調査報告第 177 集 愛宕山古墳	(財)茨城県教育財団
32	13	常陸江中子遺跡 -附・勝木田遺跡-	東海村教育委員会
33	13	常陸御所内竈跡	〃
34	13	常陸権現山古墳調査報告	〃
35	14	常陸真崎古墳群 -測量調査報告書-	〃
36	14	祢木内遺跡・橋壁遺跡	〃
37	16	荒谷台 A 遺跡・荒谷台 B 遺跡・荒谷台 C 遺跡・荒谷台 D 遺跡・中丸古墳	〃
38	16	庚申塚	〃
39	16	常陸下ノ諏訪 1 号墳	〃
40	17	茨城県教育財団文化財調査報告第 250 集 村松白根遺跡 I	(財)茨城県教育財団
41	17	石橋向 A 遺跡	東海村教育委員会
42	18	常陸茅山古墳	〃

No.	発行年	名 称	発 行 元
43	19	常陸真崎古墳群発掘調査	東海村教育委員会
44	19	茨城県教育財団文化財調査報告第 284 集 村松白根遺跡Ⅱ	(財)茨城県教育財団
45	20	茨城県教育財団文化財調査報告第 302 集 田向遺跡	〃
46	21	向塚越遺跡・荒工遺跡	東海村教育委員会
47	21	広野遺跡・笠内遺跡	〃
48	21	白方遺跡群 -東海村立白方小学校建設工事に伴う発掘調査報告書-	〃
49	24	堀米A遺跡（第1次調査） -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
50	24	堀米A遺跡（第2次調査） -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
51	25	堀米A遺跡（第3・4次調査） -東海村照沼小学校建設業務に伴う発掘調査報告書-	〃
52	25	平成 23 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃
53	26	西光遺跡-西光地区農道整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書-	〃
54	26	平成 24 年度 東海村内遺跡発掘調査報告書	〃



新しくなった東海村文化財マップ
(平成 26 年 3 月発行)



発掘調査の様子（雑兵遺跡）

平成 25 年度 新規村指定文化財



堀米A遺跡出土翡翠製大珠



石神城跡

2 社会教育施設一覧（財産台帳等による）

施設名	所在地	敷地 (㎡)	建物				備考
			構造等	階層	延床面積 (㎡)	供用開始	
東海村中央公民館	大字船場 768	3,449.79	鉄骨鉄筋 コンクリート造	2階	1,748.63	S51.5	ほか倉庫あり
東海文化センター	大字船場 768-1	11,429.13	鉄筋 コンクリート造	3階	2,765.66	S52.4	ほか倉庫あり
東海駅コミュニティ 施設	舟石川駅西 一丁目 1-1	6,370.20	鉄骨造	3階	2,412.56	H 6.1	敷地の一部を JRより借地
東海村総合体育館	大字船場 768	8,098.22	鉄骨鉄筋 コンクリート造	2階	3,794.00	S57.12	ほか弓道場, 倉庫あり
東海スイミング プラザ	大字船場 768	5,295.07	鉄筋 コンクリート造 ※	1階	351.00	S59.7	※管理事務所
東海村テニスコート	大字船場 741	21,801.99	鉄筋 コンクリート造 ※	1階	92.00	S63.4	※管理事務所
東海南中学校夜間 照明グラウンド	大字船場 768		照明施設 4基	—	—	H 3.4	※学校用地に 設置
久慈川河川敷運動場	大字石神外宿地先 大字石神内宿地先		ソフトボール場 8面 サッカー場 4面	—	—	S55.4 S60.4	※河川敷を 占用

3 社会教育施設の利用状況（平成 25 年度）

(1) 中央公民館

※人数は、受講・利用した延べ人数です。

<講座実施状況>

種別	科学工学	芸術文化	文学	生活文化	歴史	郷土	親子	スポーツ	パソコン	合計
講座数	5	5	1	11	3	4	0	3	26	58
回数	6	11	5	23	6	4	0	6	27	88
人数	141	81	102	272	138	47	0	212	140	1,133

<使用状況>

区分 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開館日数	25	27	26	25	27	24	27	26	23	23	24	25	302
使用回数	201	197	235	228	195	215	253	212	206	207	204	239	2,592
人数	3,093	2,639	3,737	3,832	2,957	2,541	4,055	3,748	2,435	2,774	2,525	3,195	37,531

(2) 東海文化センター

区分	利用件数				利用 人数
	村内	圏内	圏外	合計	
ホール	193	30	7	230	38,760
楽屋(1~4)	376	57	5	438	4,684
会議室他	252	65	7	324	9,207
合計	821	152	19	992	52,651

※公共施設広域利用による県央地域市町村の利用を

「圏内」と表示しています。

※ 耐震補強工事のため、会議棟は4月29日まで閉鎖。

(3) 東海ステーションギャラリー

	企画展	貸しギャラリー	合計
日数	91	266	357
入場者数	8,411	15,062	23,473

※ 2つのギャラリー（A、B）の合算です。



(4) 東海村総合体育館

月	メインコート		サブコート		柔剣道場		弓道場		トレーニング室		合計	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	延べ日数	延べ人数
4	25	4,298	25	1,008	25	1,317	25	1,017	25	1,196	125	8,836
5	27	4,543	27	1,249	25	1,422	27	686	27	1,319	133	9,219
6	26	5,166	26	1,674	25	1,932	26	937	26	1,383	129	11,092
7	24	4,100	23	687	23	1,280	24	669	24	1,382	118	8,118
8	27	3,079	23	959	21	708	25	598	27	1,158	123	6,502
9	23	3,034	23	1,149	22	1,035	23	625	23	1,067	114	6,910
10	21	3,494	20	1,037	18	1,156	27	844	22	1,035	108	7,566
11	26	6,677	25	1,943	25	4,106	26	708	22	926	124	14,360
12	23	3,455	23	1,370	22	1,103	23	454	23	868	114	7,250
1	24	3,386	24	954	22	1,364	24	458	24	1,073	118	7,235
2	24	2,653	24	819	24	1,027	23	373	23	1,137	118	6,009
3	26	4,277	26	1,095	26	1,104	26	489	26	1,273	130	8,238
合計	296	48,162	289	13,944	278	17,554	299	7,858	292	13,817	1,454	101,335

(5) その他の施設

月	久慈川河川敷運動場				東海村		東海		東海南中学校	
	外宿グラウンド		内宿グラウンド		テニスコート		スイミングプラザ		夜間照明グラウンド	
	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数	日数	人数
4	6	697	9	1,905	25	7,374	—	—	6	246
5	7	675	9	1,940	27	7,763	—	—	10	407
6	8	888	10	2,384	26	8,330	—	—	10	297
7	8	759	10	2,026	26	8,447	31	12,187	8	344
8	11	1,183	15	2,020	27	7,913	31	27,337	8	378
9	7	568	11	2,735	25	7,323	9	1,794	7	311
10	6	936	9	2,860	27	6,416	—	—	6	305
11	—	—	10	2,850	26	7,305	—	—	—	—
12	—	—	8	1,720	23	6,048	—	—	—	—
1	—	—	9	1,575	24	7,832	—	—	—	—
2	—	—	5	1,290	19	5,351	—	—	—	—
3	—	—	12	2,020	25	7,354	—	—	—	—
合計	53	5,706	117	25,325	300	87,456	71	41,318	55	2,288



※開館（利用可能）期間 … スイミングプラザ 7月1日～9月10日、南中夜間照明グラウンド 4月1日～10月31日

※外宿グラウンドは、国土交通省による堤防補強工事により10月21日～3月31日使用休止。

4 学校開放事業（平成25年度）

	体育館		柔剣道場		グラウンド		合計	
	団体数	日数	団体数	日数	団体数	日数	団体数	日数
白方小学校	14	280	—	—	6	87	20	367
照沼小学校	11	171	—	—	6	54	17	225
中丸小学校	14	282	—	—	11	134	25	416
石神小学校	13	243	—	—	6	90	19	333
舟石川小学校	10	91	—	—	5	131	15	222
村松小学校	10	146	—	—	6	65	16	211
東海中学校	5	213	0	0	—	—	5	213
東海南中学校	9	356	4	166	—	—	13	522
合計	86	1,782	4	166	40	561	130	2,509

※ 数値は第1～4次開放の述べ数。

5 村立図書館

(1) 施設の概要

施設名	所在地	敷地 (㎡)	建 物				備考
			構造等	階層	延床面積 (㎡)	供用開始	
東海村立図書館	大字船場 768	7,478.242	鉄筋コンクリート造	2 階	※3,584.636	S60.8.10	H22.6月～ H23.9月に 増改築

※教育支援センター分 142.04 ㎡を含みます。

(2) 平成 25 年度利用状況

図書館		コミュニティセンター図書室						合計	
		石神	村松	白方	真崎	中丸	舟石川		
開館日数		287	305	304	305	305	304	305	—
入館者数		192, 135	—	—	—	—	—	—	192, 135
貸出者数		98, 334	1, 095	717	1, 011	1, 210	799	1, 428	104, 594
貸出 点数	図書	405, 549	3, 626	2, 434	2, 774	3, 451	2, 933	5, 291	426, 058
	雑誌	23, 038	316	158	239	310	226	262	24, 549
	視聴覚	23, 046	22	14	5	18	1	6	23, 112
資料保有状況 (図書・雑誌・視聴覚)		186, 955	3, 697	5, 052	5, 017	3, 405	4, 637	5, 094	213, 857



村立図書館の内部



6 関連団体組織

(1) 青少年育成東海村民会議

次代を担う東海村の青少年が、健やかにたくましく成長し、社会の一員としての役割を担い、活力に満ちた地域社会を創りあげていくことは村民全ての願いであります。青少年育成東海村民会議は、この願いの実現を目指し、青少年の健全育成のために様々な行事や活動、啓発を展開しています。

(昭和 56 年 1 月発足)

顧問	本部	支部 (6)
	【役員】 会長, 副会長, 運営委員, 推進指導員, 幹事 【専門委員会】 総務委員会 : 組織機構, 総合企画, 広報活動, 財政, 他機関・団体との連携 青少年委員会 : 青少年対象事業の推進, 青少年宣言の推進 家庭・地域委員会 : 明るい家庭づくりに関する事業の推進, 「親が変われば子どもも変わる運動」の推進, 社会環境の浄化 事務局 : 事務局長, 事務局員 (青少年センター内)	白方, 照沼, 中丸, 石神, 舟石川, 村松

(2) (公財) 東海村文化・スポーツ振興財団

東海村文化・スポーツ振興財団は、「文化事業及びスポーツ事業を推進し、地域における文化・スポーツの振興と発展に寄与する」という目的のもとに平成3年3月28日に設立し、平成24年4月1日に公益財団法人に移行しました。健やかな心と体を養い、生き生きとした潤いのある生活を楽しんで頂くため、施設の貸出、文化・芸術に関する鑑賞会等の開催や、文化・スポーツ活動支援、人材育成、関連団体との交流事業等、様々な事業を行っています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化に親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

理事長 — 事務局長 — 事務局次長 — 総務係、文化振興係、芸術振興係、スポーツ振興係

※ 東海村指定管理者として、下記の施設の管理運営業務を行っています。

施設名

- ・東海文化センター
 - ・東海駅コミュニティ施設
 - ・東海村スポーツ施設
- 東海村総合体育館、東海村テニスコート、
東海スイミングプラザ、久慈川河川敷運動場、
東海南中学校夜間照明グラウンド

管理運営業務

- ・施設の使用許可、使用料徴収
- ・施設の維持管理、環境整備
- ・各種事業の開催等
- ・その他、管理運営上の事務

その他の受託事業

レンタサイクル貸出、駅駐輪場警備

(3) 東海村文化協会

東海村文化協会は、「心豊かな人を育むため、誰もが、いつでも、どこでも自由に学ぶことができる」ことを目指し、東海村芸術祭をはじめとする展示会や発表会、体験教室の開催等、文化活動の振興や地域文化の向上・発展に寄与できるよう、活動しています。併せて、「次世代を担う子どもたちに文化に親しむ機会づくり」の場を積極的に提供しています。

※ 役員等 顧問、会長、副会長、運営委員、理事、評議員、監事

※ 各連盟の状況

平成26年4月20日現在

名称	種別	団体数	人数	名称	種別	団体数	人数
東海美術連盟	絵画, 彫塑	5	67	東海村カラオケ連盟	カラオケ	16	261
東海村書道連盟	書道	5	50	東海村ジャズダンス連盟	ジャズダンス	2	40
東海村写真連盟	写真	5	67	東海村フラダンス連盟	フラダンス	3	155
東海村技芸連盟	革工芸, 木彫り, 陶芸, 手編み, 文化洋裁	5	89	東海村音楽連盟	合唱, 合奏, カリーナ	4	76
東海村盆栽連盟	盆栽	3	35	東海村モダンダンス連盟	モダンダンス	2	93
東海村華道連盟	龍生派, 小原流, 池坊, 草月	3	74	東海村茶道連盟	表千家茶道, 三彩流煎茶	9	102
東海村菊花連盟	菊花	1	14	東海村囲碁連盟	囲碁	3	42
東海村山草連盟	山草	1	35	東海村将棋連盟	将棋	2	31
水墨画連盟	水墨画	3	25	東海村アマチュア無線連盟	アマチュア無線	1	33
東海村芸能連盟	民謡, 詩吟, 津軽三味線, 箏曲	7	116	よさこいソーラン連盟	よさこいソーラン	2	57
合計				20 連盟		82	1,462

(4) 東海村体育協会

東海村体育協会は、村民の健全な体育の振興を図るため、村民の健康保持増進と体位の向上、各種運動競技の普及・発展とスポーツ精神の涵養、レクリエーション的体育の奨励による生活の明朗化を目的として活動しています。村内で活動する各競技連盟及びスポーツ少年団で構成し、「東海村総合体育大会」をはじめ各種大会の開催や後援、村民体育活動の指導育成、体育功労者の表彰等の事業を行っています。

※ 役員等 会長、副会長、常任理事、監事、理事

※ 各連盟の状況

平成 26 年 4 月 8 日現在

名称	団体数	人数	名称	団体数	人数
野球連盟	24	479	ホッケー連盟	8	123
サッカー連盟	14	307	バスケットボール連盟	8	164
バレーボール連盟	15	243	ソフトボール連盟	21	351
テニス連盟	31	510	ゴルフ連盟	9	232
卓球連盟	15	278	空手道連盟	4	53
剣道連盟	3	38	バドミントン連盟	10	201
柔道連盟	4	88	ゲートボール連盟	7	43
弓道連盟	3	94	合計 15 連盟	176	3,204



(5) スポーツ少年団

スポーツ少年団とは、子どもたちが自由時間を活用し、地域社会のなかで、グループ活動として幅広いスポーツ活動に取り組んでいる集団です。活動内容は主となるスポーツ活動だけではなく、学習活動、野外活動、レクリエーション活動、社会活動、文化活動等、幅広い分野に展開しています。青少年期における人格形成を主眼とした教育的配慮に基づき、発育発達期にある子どもたちの健康なからだところを育てることを目的とし、活動しています。

※役員等 本部長、副本部長、代議員、評議員、監事

※各少年団の名称

軟式野球

オール東海ジュニアスポーツ少年団
東海少年野球倶楽部スポーツ少年団

ミニバスケットボール

石神ミニバスケットボールスポーツ少年団
白方ミニバスケットボールスポーツ少年団
村松ミニバスケットボールスポーツ少年団

空手道

東海自然会空手道スポーツ少年団
舟石川空手スポーツ少年団
緑ヶ丘空手スポーツ少年団

ソフトボール

舟石川ソフトスポーツ少年団

ホッケー

中丸ホッケースポーツ少年団

硬式テニス

小学テニススポーツ少年団

卓球

東海卓球スポーツ少年団

サッカー

荒谷台スポーツ少年団
石神サッカースポーツ少年団
照沼サッカースポーツ少年団
中丸サッカースポーツ少年団
舟石川サッカースポーツ少年団

バドミントン

小学バドミントンスポーツ少年団

弓道

東海村小学弓道スポーツ少年団

剣道

東海村剣道スポーツ少年団

柔道

東海柔道スポーツ少年団

合気道

東海合気道スポーツ少年団

バレーボール

東海村バレーボールスポーツ少年団

(平成 26 年 4 月 15 日現在)

(6) 東海村総合型地域スポーツクラブ スマイル東海（SCスマイルTOKAI）

SCスマイルTOKAIは、東海村の誰もが「いつでも・どこでも・だれとでも」運動やスポーツを気軽に楽しむことのできる生涯スポーツ社会（コミュニティ）の形成を目標として活動する、会員制の地域スポーツクラブです。日常生活のなかでスポーツを楽しみ、会員の健康・体力の維持増進と会員相互の親ばくを図り、明るく豊かな生活の実現に資するとともに、青少年の健全育成・競技力向上や地域スポーツの普及発展に取り組んでいます。

※ 役員等 理事長，副理事長，クラブマネージャー，事務局長，会計，常任理事，監事，理事

※ 主な事業（平成 25 年度実績より）

【子ども向け教室】 キッドビクス・競技エアロビクス・硬式テニス・ゴルフ・体操・バレーボール・ミニバスケットボール・陸上など

【成人向け教室】 エアロビクス・健康体操・ゴルフ・ステップエクササイズ・ハイキング・ボディケア・ヨガなど



SCスマイルTOKAI（ステップエクササイズ教室）



東海村総合体育大会（ホッケー競技）



東海村スポーツ少年団夏季大会



「のびのびと正しく、^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」 宣 言 の 村

未来を担う青少年が心身ともに健やかでのびのびと成長して欲しいと願うのは、村民すべての思いであり責務である。

しかしながら、近年の青少年を取り巻く環境は、こうした願いにもかかわらず、未来への夢や希望そして生きていくうえでの明確な目標を見失わせつつあり、自己破滅的・反社会的な行動を誘発するなど憂慮すべき傾向がみられる。

人間は、一人では生きていけない存在であり、社会の中で様々な人々と互いに協力しあい大切にしたい。あつてこそ、真に心豊かな「人間」となれることを忘れてはならない。

青少年自らが豊かな人間性を養い、未来への夢や目標を抱き、世界の中で信頼される人間となるため、村民一人ひとりが、新しい時代の東海村を担い、支える青少年を応援し、関係機関・団体と力を合わせ、「独立自尊」の気概に満ちたチャレンジ精神の育つまちづくりを強力に推進することは大きな使命である。

よって、ここに「のびのびと正しく、^{ひとみ}瞳かがやく青少年を育てるまち」とすることを宣言する。

平成12年6月20日

東 海 村



三校合同あいさつ運動(中丸小学校)

平成26年度 東海村教育の概要

編 集 発 行

東海村教育委員会

〒319-1192

茨城県那珂郡東海村東海三丁目7番1号

029-282-1711 (代)

メールアドレス

kyouiku@vill.tokai.ibaraki.jp

発 行 日

平成26年6月

東海村の木・花・鳥

木 黒松

村の気候や風土に適し、海岸線をはじめ村内いたる所に見られる。古来から長寿を表すとして尊ばれ、豊かな緑に包まれた村の快適環境を象徴するにふさわしい木である。（発足 25 周年を記念して制定）



花 スカシユリ

本州の北部に分布し、村では砂丘に群落が多く見られる。花は真夏に太陽に向かって咲き、明るく情熱的・発展向上を意味し、村を象徴するにふさわしい花である。

（発足 30 周年を記念して制定）



鳥 メジロ

全長約 12 cm, 目の周りに白い輪がある鳥。甘いものが好きで、春はサクラやツバキの花などに群がり、東海村では留鳥で5～6月頃に、常緑広葉樹林で二股の枝へハンモックのような巣をつくり、親しまれている。（発足 40 周年を記念して制定）

